

第3章 市民活動団体への 寄附に対する市民の意識

第3章 市民活動団体への寄附に対する市民の意識

3-1 市民向け調査の概要

1)調査対象

名古屋市在住の満18歳以上の市民（外国籍住民を除く）の中から、無作為で抽出した2,000人を対象とした。

■送付数 2,000人

■回収数 507（回収率25.4%）

2)調査方法

郵送配布郵送回収方式。

3)調査期間

平成24年7月13日に調査票を配布し、返送期間を同年8月10日とした。

4)回答者(調査対象者)の属性

〈性別〉〈年代別〉〈職業別〉〈住所区別〉〈住居形態別〉〈世帯収入別〉〈寄附以外のNPOとの関わり別〉の7項目について、クロス集計を行った。各項目についての回答者の構成は以下の通りである。

○性別

	男	女	無回答
回答者数	187	266	54
割合	36.9%	52.5%	10.7%

○年代別

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答
回答者数	8	47	76	86	82	104	88	16
割合	1.6%	9.3%	15.0%	17.0%	16.2%	20.5%	17.4%	3.2%

○職業別

	会社員・団体職員（フルタイム）	公務員・教員	自営業・自由業	アルバイト・パート（派遣も含む）	家事専業	学生	無職	その他	無回答
回答者数	131	14	42	86	81	9	118	11	15
割合	25.8%	2.8%	8.3%	17.0%	16.0%	1.8%	23.3%	2.2%	3.0%

○住所区別

	千種区	東区	北区	西区	中村区	中区	昭和区	瑞穂区	熱田区	中川区	港区	南区	守山区	緑区	名東区	天白区	無回答	
回答者数	507	37	14	34	32	38	16	16	23	16	47	27	28	38	51	36	39	15
割合		7.3%	2.8%	6.7%	6.3%	7.5%	3.2%	3.2%	4.5%	3.2%	9.3%	5.3%	5.5%	7.5%	10.1%	7.1%	7.7%	3.0%

○住居形態別

	持ち家（一戸建て）	持ち家（マンション等の共同住宅）	民間賃貸（一戸建て）	民間賃貸（マンション・アパート）	公社・公団等の公営住宅	社宅・公務員住宅	その他	無回答	
回答者数	507	238	94	10	97	34	5	11	18
割合		46.9%	18.5%	2.0%	19.1%	6.7%	1.0%	2.2%	3.6%

○世帯収入別

	100万円未満	100万～200万円未満	200万～400万円未満	400万～600万円未満	600万～800万円未満	800万～1000万円未満	1000万～1400万円未満	1400万円以上	無回答	
回答者数	507	24	76	131	92	71	38	20	19	36
割合		4.7%	15.0%	25.8%	18.1%	14.0%	7.5%	3.9%	3.7%	7.1%

○寄附以外のNPOとの関わり別（複数回答）

	NPOと関わったことはない	NPOのサービスを利用して（～していた～）	NPOの主催するイベントがある	NPOでボランティア活動をしている（～していた～）	NPOの会員である（あった～）	NPOの有給職員として働いている（働いていた～）	その他	無回答	
回答数	534	388	10	47	25	12	2	15	35
割合※		76.5%	2.0%	9.3%	4.9%	2.4%	0.4%	3.0%	6.9%

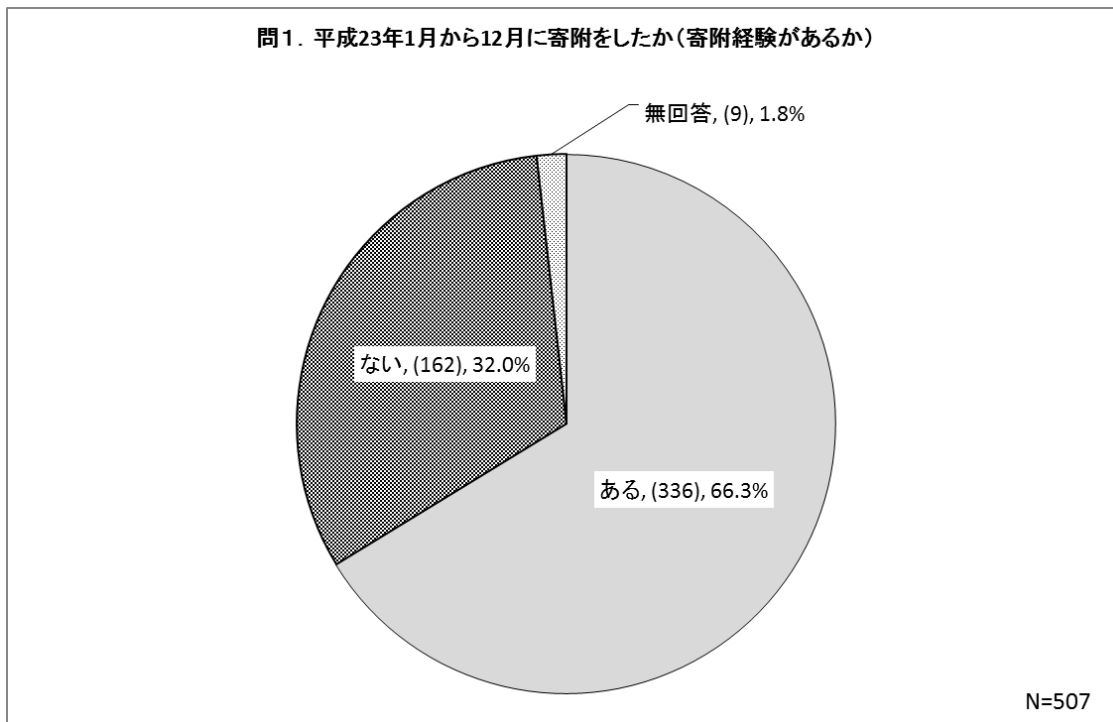
※回答者数=507人に対する割合

3-2 集計結果

問1. 平成23年の1月から12月までの1年間で寄附をしたか

【全体の傾向】 寄附をした人の割合は66.3%で、前年度の全国調査と比べ急増

○「寄附をした」人の割合は66.3%であった。これは、『寄附白書2011』で、2010年の一年間で寄附をした人の割合が33.7%となった全国調査の結果を大きく上回っている。問1-2との関連で見ると、この増加は2011年3月11日に起こった東日本大震災に多くの人が寄附をしたことの影響によるものと考えられる。「寄附をしなかった」とする回答は、32.0%であった。



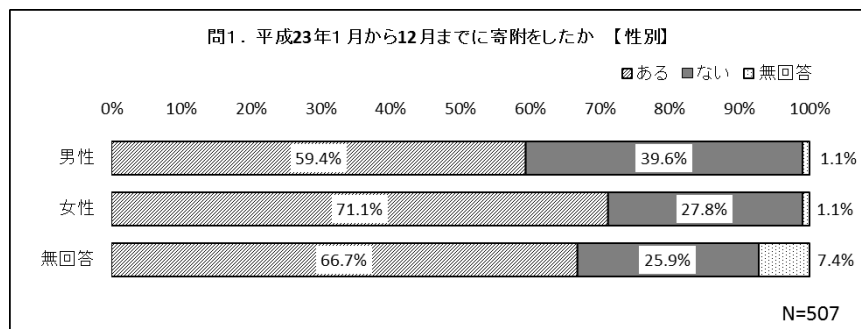
【属性別の傾向】

	寄附をした割合が高い	寄附をした割合が低い
性別	女性	男性
年代別	50代～70代	10代が最も低い
職業別	自営業・自由業、家事専業	学生が最も低い 会社員は平均より低い
世帯収入別	収入が増えるに従って割合は増える	100万円未満の世帯

【属性別の結果】

◎性別

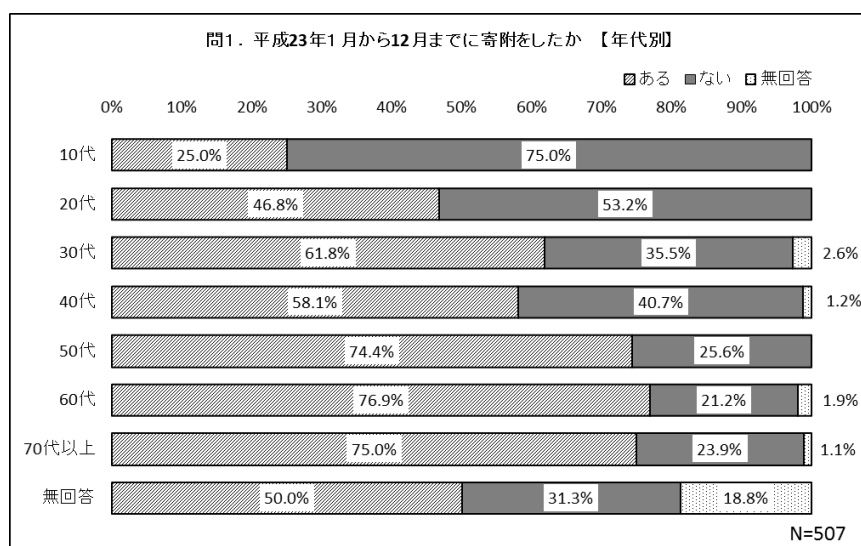
○寄附をした割合は、「男性」59.4%に対して「女性」71.1%と、「女性」が大きく上回った。



◎年代別

○「50代」「60代」「70代以上」では、寄附をした人の割合がいずれも70%を上回る。

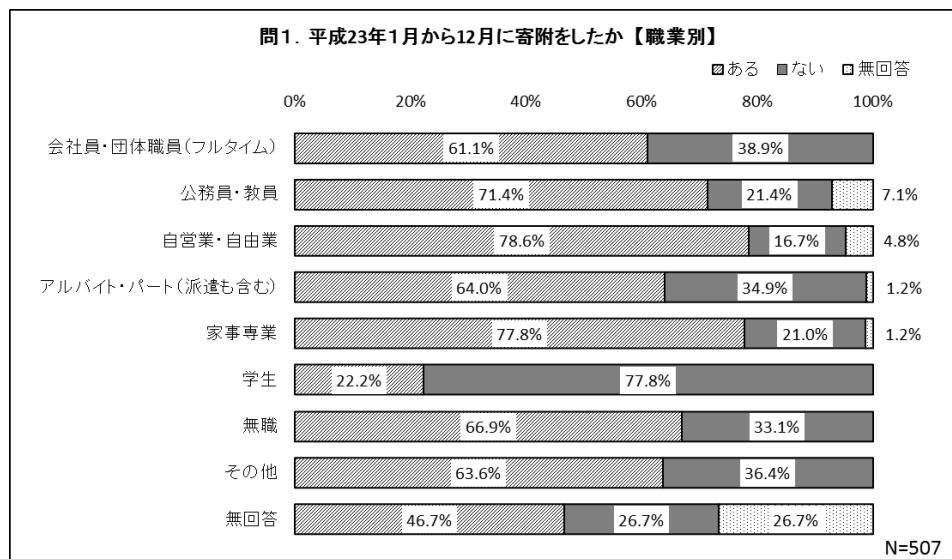
○最も低いのが「10代」25.0%である。続いて「20代」46.8%、「40代」58.1%であった。



◎職業

○寄附をした割合が高いのは「自営業・自由業」78.6%、「家事専業」77.8%、「公務員・教員」71.4%であった。

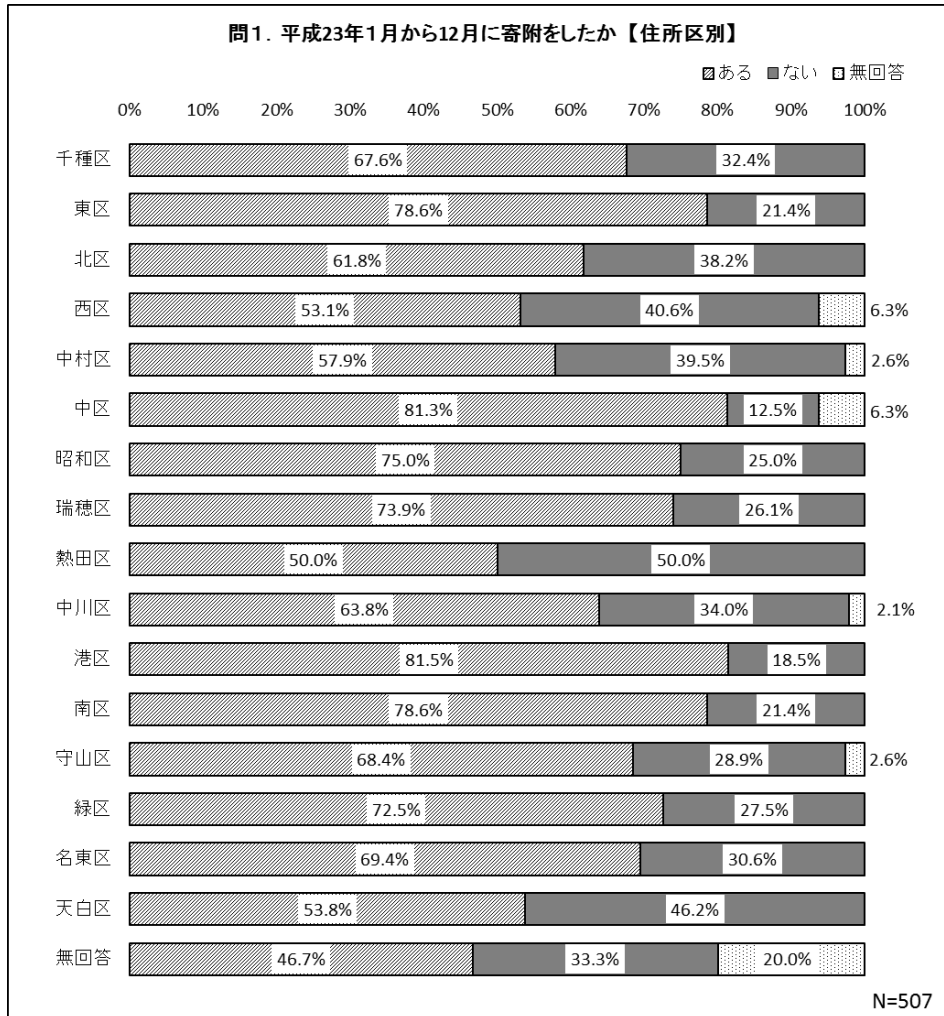
○最も低いのは「学生」22.2%であるが、「会社員・団体職員」も61.1%と平均より低い結果となった。



◎住所区別

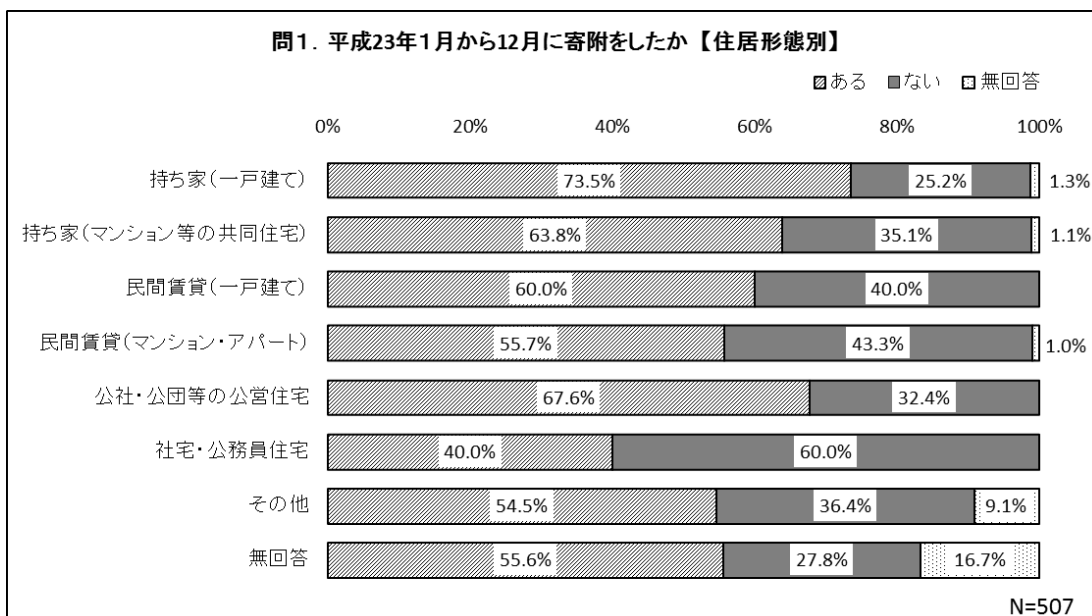
○寄附をした割合が高いのは「港区」81.5%、「中区」81.3%であった。

○最も低いのが「熱田区」50.0%。続いて「西区」53.1%、「天白区」53.8%であった。



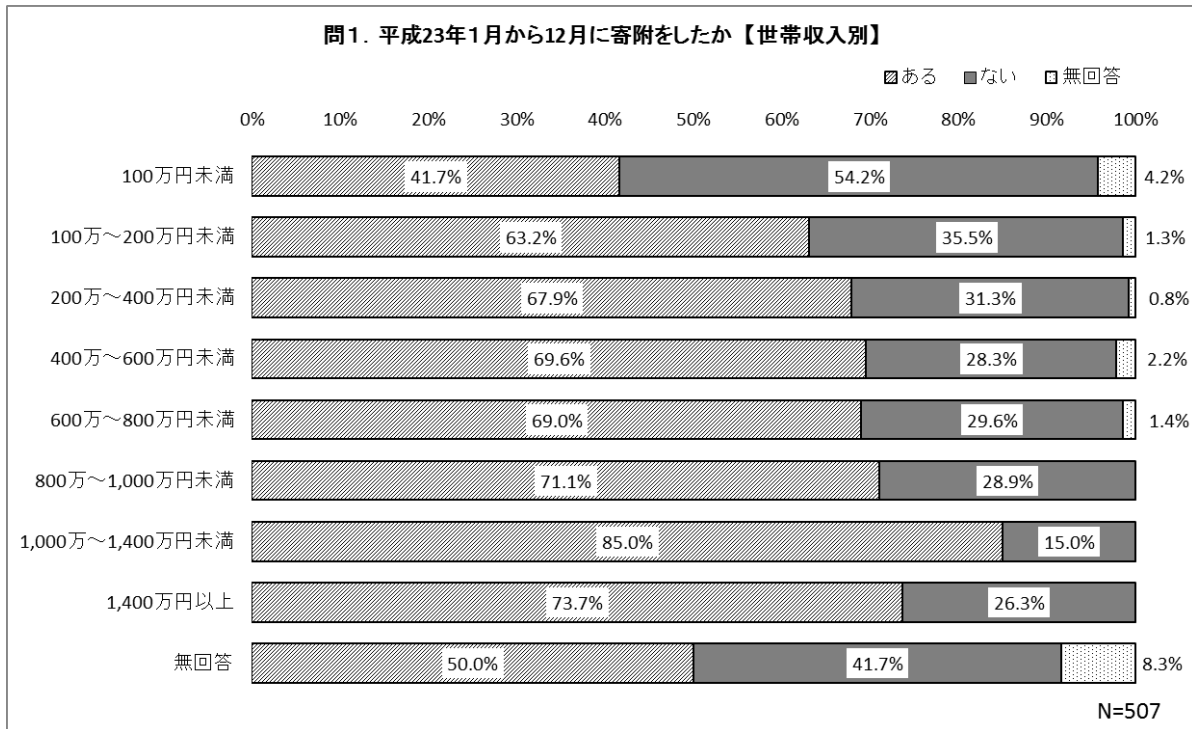
◎住居形態別

○最も寄附をした割合が高いのは、「持ち家（一戸建て）」73.5%、続いて「公社・公団等の公営住宅」67.6%であった。最も低いのが「社宅・公務員住宅」40.0%である。



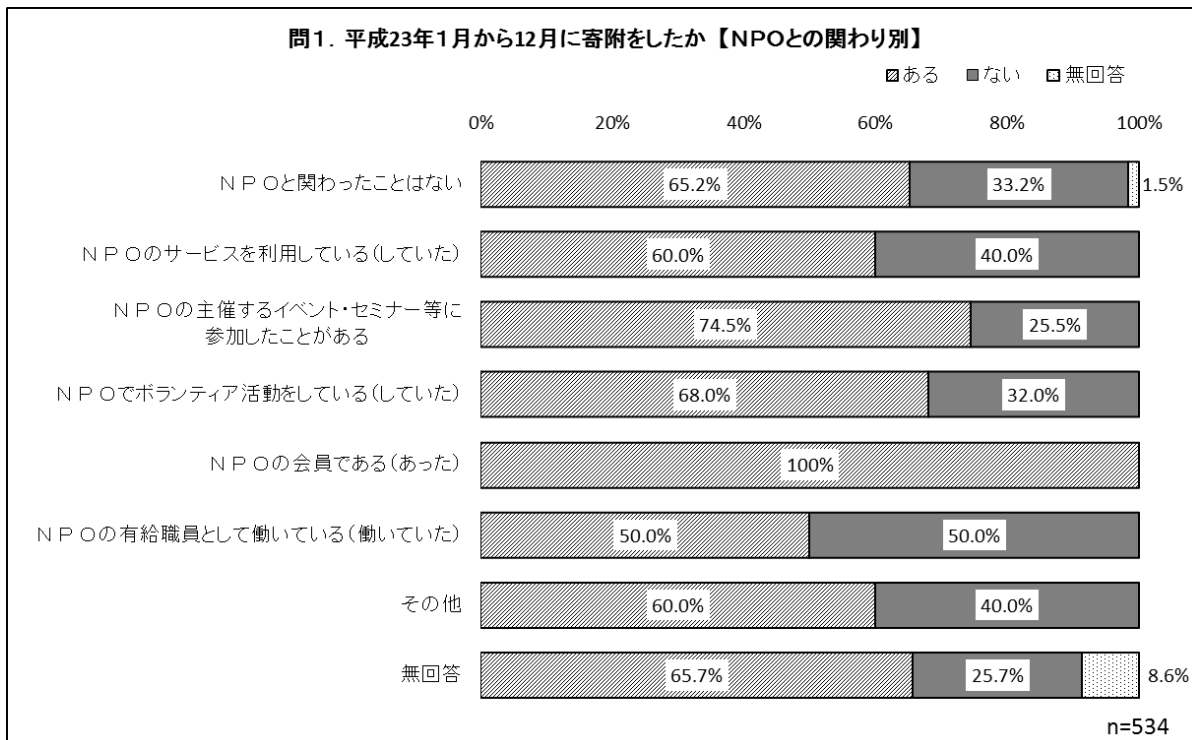
◎世帯収入別

- 「100万円未満」での寄附経験が「ある」割合は41.7%と低い。
- 「100万～200万円未満」からは6割を超え、収入が増えるに従って寄附をした割合も上がる傾向が見られる。



◎NPOとの関わり別

- 「NPOの会員である(あった)」では、寄附経験が「ある」割合が100%であったが、それ以外の関わりでは、あまり大きな差は見られなかった。



問1-2. 「ある」と回答した人は、どこにいくら寄附をしたか

【全体の傾向】 「東日本大震災」が件数で85.8%、総額で76.5%を占める

○「東日本大震災」が寄附件数において283件（寄附者数の84.2%）、寄附金額において380万4,000円（寄附総額の76.5%）を占めた。2位以下は大きく離れて「国際協力」31件（9.2%）で総額48万円、「障害者福祉」23件（6.8%）で総額8万5,000円と続く。

○加えて、1件あたりの寄附平均額を見てみると全体では7,262円であった。「東日本大震災」は1万3,441円で平均額より大幅に高い。最も高いものは「学術・研究の振興」5万2,500円で、「国際協力」1万5,468円がそれに続き、「東日本大震災」は3番目に高かった。

○逆に、寄附平均額が少ないものには、「災害救援・防災（東日本大震災以外）」833円、「子育ての支援」「交通安全・犯罪防止等の地域の安全」各々1,000円、「高齢者福祉」1,500円、「街並み・景観の保全」2,000円、「自然環境の保全」2,667円、「スポーツの振興」2,833円がある。

問1-2. 「ある」と回答した人は、どこにいくら寄附をしたか（複数回答）

	東日本大震災の復興支援	国際協力	障害者福祉	児童・青少年の健全育成	高齢者福祉	まちづくり・地域活性化	災害救援・防災（東日本大震災以外）	自然環境の保全	スポーツの振興	街並み・景観の保全・美化	文化・芸術の振興	学術・研究の振興	交通安全・犯罪防止等の地域の安全	子育ての支援	人権擁護・平和推進	市民活動の支援	リサイクル・エコライフ推進	在住外国人との交流・支援	観光の振興	社会教育・生涯学習	男女共同参画の推進	雇用・失業対策	消費者問題	わからない	無回答
回答者数	336	283	31	23	12	7	7	3	3	3	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	125	7
割合	84.2%	9.2%	6.8%	3.6%	2.1%	2.1%	0.9%	0.9%	0.9%	0.6%	0.6%	0.6%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.2%	2.1%
総額(千円)	4,974	3,804	480	85	77	11	23	3	8	9	4	8	105	1	1	6	5	0	0	0	0	0	0	346	0
割合	76.5%	9.6%	1.7%	1.6%	0.2%	0.5%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	2.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.0%	0.0%
1件の平均寄附額(円)	7,262	13,441	15,468	3,691	6,433	1,500	3,286	833	2,667	2,833	2,000	4,000	52,500	1,000	1,000	6,000	5,000	0	0	0	0	0	0	2,772	0

【考察1】 「東日本大震災のみの寄附」は全体の30.0%で、寄附者増加分のほとんどを占める

○「東日本大震災」と「それ以外の分野」での寄附の実績を分析したのが下表である。

○「東日本大震災の寄附をしたが、他の分野に寄附をしていない（＝東日本大震災のみ寄附をした）人」の割合は調査対象者全体の30.0%にあたる。

○東日本大震災以外の分野の寄附をした人（＝「東日本大震災」と「他の分野」と両方寄附した人＝25.8%、「他分野」のみの寄附者は10.5%）の計は36.3%で、先述の2010年度の『寄附白書』における寄附をした人の割合（33.7%）と同程度の割合となる。つまり、2011年度は「寄附をした人の割合」が66.3%と急増したものの、増えたほとんどは東日本大震災のみに寄附をした人だと推測される。

	（他の分野）寄附をした	（他の分野）寄附をしていない（無回答含）	計
（東日本大震災）寄附をした	（131人） 25.8%	（152人） 30.0%	（283人） 55.8%
（東日本大震災）寄附をしなかった	（53人） 10.5%	（171人） 33.7%	（224人） 44.2%
計	（184人） 36.3%	（323人） 63.7%	（507人） 100%

【考察2】 「東日本大震災の復興支援」の寄附先として、市民活動団体の明記は1件のみ

- 「東日本大震災」への寄附が主にどんな組織が寄附先となったのか、自由記述回答に基づき、分類したのが下表である。
- 寄附先について圧倒的に多いのが「記入なし」であり、寄附件数の86.2%、寄附総額の78.5%にあたる。明記があった回答としては、「共同募金・赤十字社・ユニセフ・宝くじ協会」が寄附件数で5.9%、寄附総額で12.2%、続いて、「自治体」で寄附件数2.0%、寄附総額5.1%という結果となった。
- 市民活動団体は、寄附件数1件、寄附総額0.04%という結果となった。

問1-2. 「東日本大震災の復興支援」と回答した人の寄附先種別

寄附先	回答数	割合
共同募金・赤十字社・ユニセフ・宝くじ協会	18	5.9%
自治体	6	2.0%
複合型	3	1.0%
宗教団体	3	1.0%
市民活動団体	1	0.3%
その他	2	0.7%
判断がつかない	9	3.0%
記入なし	262	86.2%
合計	304	100.0%

問1-2. 「東日本大震災の復興支援」と回答した人の寄附種別における寄附総額

寄附先	寄附総額(円)	割合
共同募金・赤十字社・ユニセフ・宝くじ協会	347,064	12.2%
自治体	145,000	5.1%
複合型	22,100	0.8%
宗教団体	8,000	0.3%
市民活動団体	1,000	0.04%
その他	31,000	1.1%
判断がつかない	57,400	2.0%
記入なし	2,233,710	78.5%
合計	2,845,274	100.0%

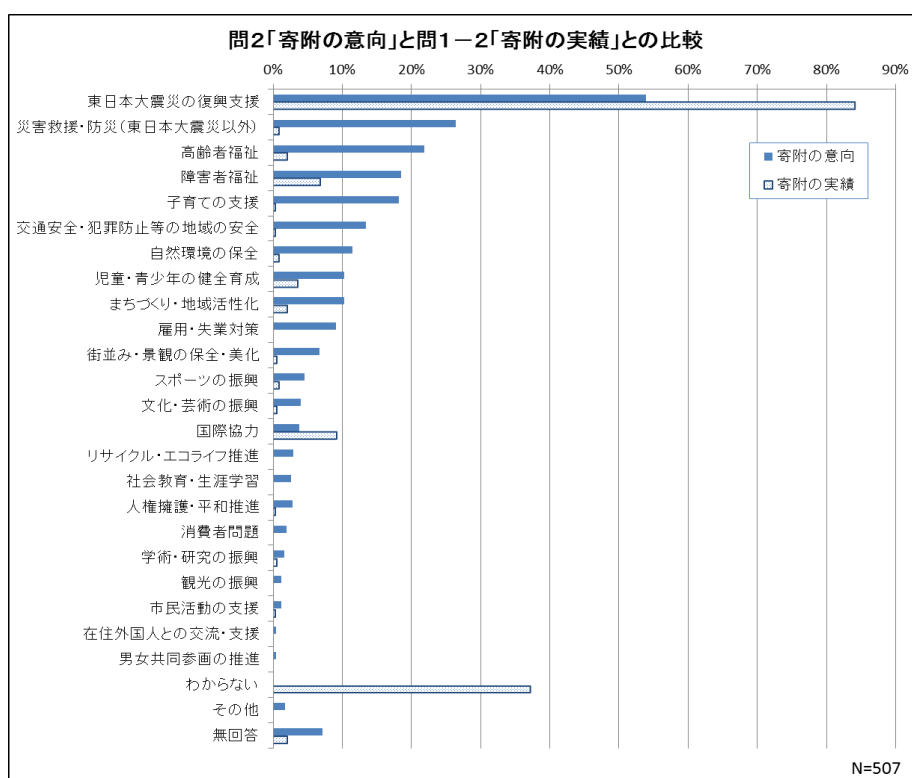
※金額無記入の回答者3人を除く

- 『寄附白書 2011』では、主要なNPO14団体（日本ユニセフ協会含む）に、2012年の7～8月の段階で約86億円が寄附されたという結果が出ているが、今回の名古屋市の調査では、市民活動団体に対する寄附は非常に少ない。大手NPOでは、日頃から団体の認知が進んでおり、また、初動期に寄附を受け入れる体制をつくることができたためではないかと思われる。

問2. 寄附をしたいと思いますNPOの活動分野

【全体の傾向】 「東日本大震災」が件数で53.8%、他の分野への寄附意向がある

- 「東日本大震災」が273件（回答者数の53.8%）と最も多く、「災害救援・防災」134件（26.4%）、「高齢者福祉」111件（21.9%）と続いた。
- 他に10%を超える分野として、「障害者福祉」94件（18.5%）、「子育ての支援」92件（18.1%）、「交通安全・犯罪防止等の地域の安全」68件（13.4%）、「児童・青少年の健全育成」「まちづくり・地域活性化」各々52件（10.3%）があった。
- 問1-2 昨年の寄附の実績と比較すると（問2では3つまで選択可と設定している影響もあると思われるが）、さまざまな社会課題に対して寄附をしたいと思いますという意向は高く、潜在的な寄附者は存在すると見ることができる。



問2「寄附の意向」と問1-2「寄附の実績」の比較

	回答者数	東日本大震災の復興支援	災害救援・防災(東日本大震災以外)	高齢者福祉	障害者福祉	子育ての支援	交通安全・犯罪防止等の地域の安全	自然環境の保全	児童・青少年の健全育成	まちづくり・地域活性化	雇用・失業対策	街並み・景観の保全・美化	スポーツの振興	文化・芸術の振興	国際協力	リサイクル・エコライフ推進	社会教育・生涯学習	人権擁護・平和推進	消費者問題	学術・研究の振興	観光の振興	市民活動の支援	在住外国人との交流・支援	男女共同参画の推進	わからない	その他	無回答
問2	507	273	134	111	94	92	68	58	52	46	34	23	20	19	15	13	14	10	8	6	6	2	2	0	9	36	
寄附の意向		53.8%	26.4%	21.9%	18.5%	18.1%	13.4%	11.4%	10.3%	9.1%	6.7%	4.5%	3.9%	3.7%	3.0%	2.6%	2.8%	2.0%	1.6%	1.2%	1.2%	0.4%	0.4%	0.0%	1.8%	7.1%	
問1-2	336	283	3	7	23	1	1	3	12	7	0	2	3	2	31	0	0	1	0	2	0	1	0	0	125	7	
寄附の実績		84.2%	0.9%	2.1%	6.8%	0.3%	0.3%	0.9%	3.6%	2.1%	0.0%	0.6%	0.9%	0.6%	9.2%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.6%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	37.2%	2.1%	

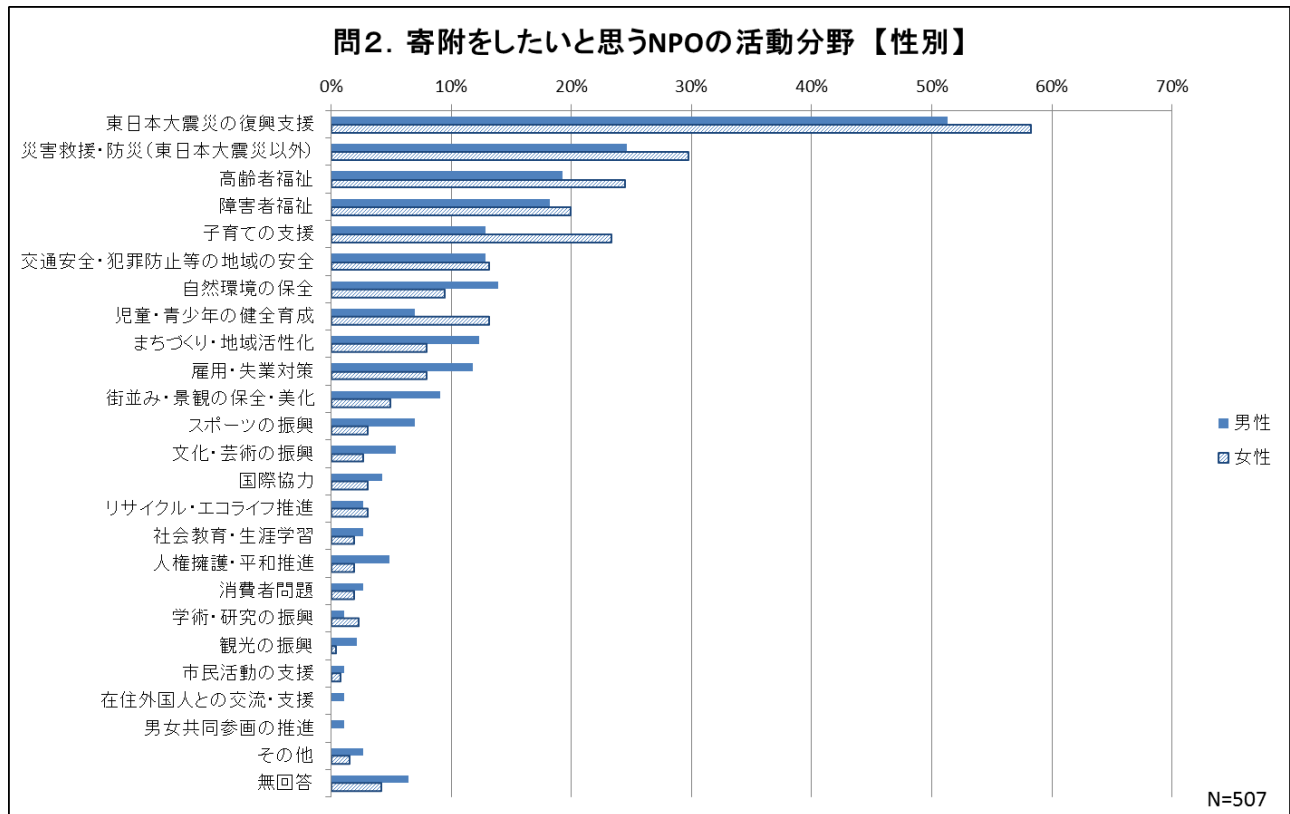
【属性別の傾向】

性別	女性は生活密着型分野への意向が高く、男性は公共空間的な分野への意向が高い。
年代別	自らの世代に密接な関係のある活動分野に対しての寄附意向が高い。 20代は広域的なテーマへの関心も高く、30～50代は日常生活につながる課題への関心が高い。

【属性別の結果】

◎性別

- 「東日本大震災」「災害救援・防災」「高齢者福祉」「障害者福祉」「子育ての支援」等、対人的・生活密着型の活動分野については、女性の方が高い傾向にある。
- 対して、「自然環境の保全」「まちづくり・地域活性化」「街並み・景観の保全」等の空間的なもの、また「雇用・失業対策」等では男性の方が高い。



問2. 寄附をしたいと思いますNPOの活動分野（複数回答）○性別

回答者数	東日本大震災の復興支援	災害救援・防災(東日本大震災以外)	高齢者福祉	障害者福祉	子育ての支援	交通安全・犯罪防止等の地域の安全	自然環境の保全	児童・青少年の健全育成	まちづくり・地域活性化	雇用・失業対策	街並み・景観の保全・美化	スポーツの振興	文化・芸術の振興	国際協力	リサイクル・エコライフ推進	社会教育・生涯学習	人権擁護・平和推進	消費者問題	学術・研究の振興	観光の振興	市民活動の支援	在住外国人との交流・支援	男女共同参画の推進	その他	無回答	
全体	507	273	134	111	94	92	68	58	52	46	34	23	20	19	15	13	14	10	8	6	6	2	2	9	36	
		53.8%	26.4%	21.9%	18.5%	18.1%	13.4%	11.4%	10.3%	10.3%	9.1%	6.7%	4.5%	3.9%	3.7%	3.0%	2.6%	2.8%	2.0%	1.6%	1.2%	1.2%	0.4%	0.4%	1.8%	7.1%
男性	187	96	46	36	34	24	24	26	13	23	22	17	13	10	8	5	5	9	5	2	4	2	2	2	5	12
		51.3%	24.6%	19.3%	18.2%	12.8%	13.9%	7.0%	12.3%	11.8%	9.1%	7.0%	5.3%	4.3%	2.7%	2.7%	4.8%	2.7%	1.1%	2.1%	1.1%	1.1%	1.1%	1.1%	2.7%	6.4%
女性	266	155	79	65	53	62	35	25	35	21	13	8	7	8	8	5	5	5	6	1	2	0	0	4	11	
		58.3%	29.7%	24.4%	19.9%	23.3%	13.2%	9.4%	13.2%	7.9%	4.9%	3.0%	2.6%	3.0%	3.0%	1.9%	1.9%	1.9%	2.3%	0.4%	0.8%	0.0%	0.0%	1.5%	4.1%	
無回答	54	22	9	10	7	6	9	7	4	8	3	4	2	3	2	3	0	0	0	1	2	0	0	0	13	
		40.7%	16.7%	18.5%	13.0%	11.1%	16.7%	13.0%	7.4%	14.8%	5.6%	7.4%	3.7%	5.6%	5.6%	3.7%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%	3.7%	0.0%	0.0%	24.1%	

◎年代別

- 「高齢者福祉」は60代・70代で意向が高く、「子育ての支援」は30代で高い、「雇用・失業対策」は20代で高い、というように、自らの年代の当事者性が高いものへの意向も存在する。
- 20代では「自然環境の保全」「国際協力」といった広域的な視点を持つ活動分野への意向が高く、30代～50代では「交通安全・犯罪防止等の地域の安全」「まちづくり・地域活性化」等、日常生活にもつながる活動分野への意向が高い。
- 同じ災害関係でも、「東日本大震災」への寄附意向は20代・30代に高いが、「災害救援・防災（東日本大震災以外）」は40代～60代に高いといった年代別の傾向が存在する。これは、上記のような年代による関心の持ち方の傾向に基づくものと考えられる。

問2. 寄附をしたいと思うNPOの活動分野（複数回答） ○年代別

	回答者数	東日本大震災の復興支援	災害救援・防災（東日本大震災以外）	高齢者福祉	障害者福祉	子育ての支援	交通安全・犯罪防止等の地域の安全	自然環境の保全	児童・青少年の健全育成	まちづくり・地域活性化	雇用・失業対策	街並み・景観の保全・美化	スポーツの振興	文化・芸術の振興	国際協力	リサイクル・エコライフ推進	人権擁護・平和推進	社会教育・生涯学習	消費者問題	学術・研究の振興	観光の振興	市民活動の支援	在住外国人との交流・支援	男女共同参画の推進	その他	無回答
全体	507	273	134	111	94	92	68	58	52	52	46	34	23	20	19	15	14	13	10	8	6	6	2	2	9	36
		53.8%	26.4%	21.9%	18.5%	18.1%	13.4%	11.4%	10.3%	10.3%	9.1%	6.7%	4.5%	3.9%	3.7%	3.0%	2.8%	2.6%	2.0%	1.6%	1.2%	1.2%	0.4%	0.4%	1.8%	7.1%
10代	8	4	2	1	2	3	0	1	2	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		50.0%	25.0%	12.5%	25.0%	37.5%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%
20代	47	32	6	5	10	12	2	9	6	2	8	4	1	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
		68.1%	12.8%	10.6%	21.3%	25.5%	4.3%	19.1%	12.8%	4.3%	17.0%	8.5%	2.1%	0.0%	6.4%	4.3%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	4.3%
30代	76	52	17	11	16	23	12	4	6	9	4	7	6	2	1	3	1	0	2	1	3	1	0	0	0	4
		68.4%	22.4%	14.5%	21.1%	30.3%	15.8%	5.3%	7.9%	11.8%	5.3%	9.2%	7.9%	2.6%	1.3%	3.9%	1.3%	0.0%	2.6%	1.3%	3.9%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%
40代	86	48	28	15	13	18	13	9	11	11	7	7	5	5	4	3	0	4	2	2	1	0	0	1	4	5
		55.8%	32.6%	17.4%	15.1%	20.9%	15.1%	10.5%	12.8%	12.8%	8.1%	8.1%	5.8%	5.8%	4.7%	3.5%	0.0%	4.7%	2.3%	2.3%	1.2%	0.0%	0.0%	1.2%	4.7%	5.8%
50代	82	44	30	12	15	11	10	9	5	12	11	5	4	4	3	3	3	0	0	1	0	0	1	0	2	4
		53.7%	36.6%	14.6%	18.3%	13.4%	12.2%	11.0%	6.1%	14.6%	13.4%	6.1%	4.9%	4.9%	3.7%	3.7%	3.7%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	2.4%	4.9%
60代	104	44	32	24	18	16	12	16	13	8	9	5	3	5	4	0	4	4	3	2	2	2	2	1	0	12
		42.3%	30.8%	23.1%	17.3%	15.4%	11.5%	15.4%	12.5%	7.7%	8.7%	4.8%	2.9%	4.8%	3.8%	0.0%	3.8%	3.8%	2.9%	1.9%	1.9%	1.9%	1.0%	0.0%	0.0%	11.5%
70代以上	88	42	16	39	16	7	17	9	9	10	6	6	2	2	2	2	4	3	2	2	0	2	0	0	2	5
		47.7%	18.2%	44.3%	18.2%	8.0%	19.3%	10.2%	10.2%	11.4%	6.8%	6.8%	2.3%	2.3%	2.3%	2.3%	4.5%	3.4%	2.3%	2.3%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	2.3%	5.7%
無回答	16	7	3	4	4	2	2	1	0	0	1	0	1	1	2	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	3
		43.8%	18.8%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	6.3%	6.3%	12.5%	6.3%	6.3%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%

問2-2. 寄附をしたいと思う具体的な活動

■主な回答を抜粋

1)防災に関わること

- ・東日本大震災の被災者支援
- ・がれき処理するなどの団体
- ・安全で住みやすい街、具体的にとくに地震の時にだれがどのように動き指令、縦割りがしっかりできていて安心があり、準備及び心の準備ができていること
- ・大きな震災、天災に対する活動

2)子育て、いじめ、青少年の育成に関わること

- ・いじめをしない子どもにする／基本的人権を守る
- ・いじめに悩む子どもたちが相談できる学校外の相談所
- ・学生時代のいじめにより心に傷を持った人を支援する団体
- ・赤ちゃんがいる家庭（母親）と外との繋がりを手伝う
- ・次世代を担う子どもたちにより多くの自然体験ができる場を提供する
- ・環境に恵まれず進学などに制限のある能力のある子どもたちの進学支援、学費に対する支援
- ・一時保育の支援活動
- ・学童保育所の施設・設備の充実
- ・20代～30代の親への教育（道徳、子どもの叱り方・褒め方等）
- ・若いパパやママが困ったときに頼れるシルバーの確保（ボランティア）

3)高齢者、障害者、生活困難者の福祉に関わること

- ・老後を安心して暮らせるところ。安心できる高齢社会。
- ・老人ホーム、グループホームなど高齢者福祉関係の運営委をしている団体。
- ・介護や介助を必要とする人のため
- ・介助犬、盲導犬、聴導犬の育成
- ・生きる権利のある人々に普通に生活ができるようになる

4)環境保全に関わること

- ・安全なエネルギーを研究・開発している人や会社への支援など
- ・今ある自然を守ったり、その必要性を市民に理解してもらう活動
- ・リゾート地などの開発に対する自然保護団体
- ・緑地公園等の保護をしている団体
- ・荒子川の清掃・浄化活動に取り組んで貰いたい

5)国際協力に関わること

- ・海外での生まれぬ子どもたちへの支援
- ・海外の自然保護（砂漠緑化とか）
- ・海外への医療支援

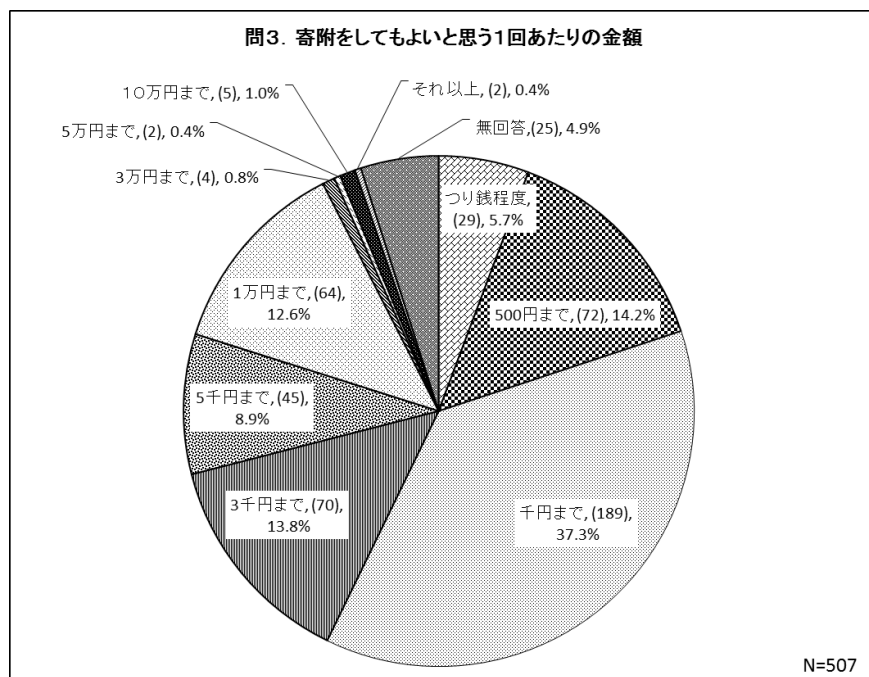
6)その他

- ・青パトの活動支援
- ・オンブズマン等の協会
- ・「男女雇用機会均等法」の罰則規定及びその強化
- ・街路樹の手入れ
- ・学区内でも絵・音楽を教えてくれる団体
- ・歴史的な遺物などの保護
- ・一部の人間でなく、市民が参加しやすい

問3. 寄附してもよいと思う1回あたりの金額

【全体の傾向】 「千円まで」が最も多く、それ以下金額の総計が過半数

- 「千円まで」という回答が回答者数の37.3%と最多で、「つり銭程度」5.7%、「500円まで」14.2%と合わせると、過半数の57.2%となり、1回に多くの金額を寄附する意向は少ない。
- 同時に「1万円まで」とする回答も12.6%にのぼる等、ある程度まとまった金額を寄附してもよいという人もいる。「3千円まで」13.8%、「5千円まで」8.9%と合わせると、3つの計で35.3%となる。なお、1万円以上寄附してもよい回答の合計は、2.6%である。



問3. 寄附してもよいと思う1回あたりの金額（単数回答）

	つり銭程度	500円まで	千円まで	3千円まで	5千円まで	1万円まで	1万5千円まで	3万円まで	5万円まで	10万円まで	それ以上	無回答
回答数	29	72	189	70	45	64	0	4	2	5	2	25
割合	5.7%	14.2%	37.3%	13.8%	8.9%	12.6%	0.0%	0.8%	0.4%	1.0%	0.4%	4.9%

【属性別の傾向】

	1回あたりの金額が少額	1回あたりの金額が比較的高い
性別	女性（千円までの計が63.1%）	
年代別	10代・20代（500円までが多い）	50代～70代以上は3千円までの比率が高い。30代・40代は、3千円～1万円の比率が高まる。
職業別	学生	自営業・自由業、公務員・教員、会社員・団体職員
世帯収入別		400万円以上を境に千円以上1万円までの比率が高まる。
NPOとの関わり別	NPOに関わったことはない	サービスを利用している、会員である、働いている

【属性別の結果】

◎性別

女性の方が1回あたりの寄附が少額になる傾向がある。「つり銭程度」～「千円まで」の計が男性 53.0% に対して、女性 63.1%と1割程度の差が見られる。問2の回答傾向と合わせると、女性は寄附を行う確立は高いが、1回あたりの金額は少ないという傾向となる。

問3. 寄附をしてもよいと思う1回あたりの金額（単数回答）○性別

	回答者数	つり銭程度	500円まで	千円まで	3千円まで	5千円まで	1万円まで	1万5千円まで	3万円まで	5万円まで	10万円まで	それ以上	無回答
全体	507	29	72	189	70	45	64	0	4	2	5	2	25
		5.7%	14.2%	37.3%	13.8%	8.9%	12.6%	0.0%	0.8%	0.4%	1.0%	0.4%	4.9%
男性	187	9	22	68	23	19	31	0	2	2	3	1	7
		4.8%	11.8%	36.4%	12.3%	10.2%	16.6%	0.0%	1.1%	1.1%	1.6%	0.5%	3.7%
女性	266	20	42	106	38	22	26	0	1	0	1	0	10
		7.5%	15.8%	39.8%	14.3%	8.3%	9.8%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	3.8%
無回答	54	0	8	15	9	4	7	0	1	0	1	1	8
		0.0%	14.8%	27.8%	16.7%	7.4%	13.0%	0.0%	1.9%	0.0%	1.9%	1.9%	14.8%

◎年代別

○10代と20代は「500円まで」という回答が一番多いが、それ以外の世代では「千円まで」の回答が最も多い。

○高めの金額についての回答傾向を見ると、「3千円まで」の比率が比較的高いのが50代（18.3%）、60代（14.4%）、70代（12.5%）で、「1万円まで」の比率が高いのは30代（14.5%）、40代（17.4%）である。大きな差はないものの、同じく、問2の回答傾向と合わせると、30代・40代は寄附を行う割合は比較的低いが、寄附する場合にはある程度まとまった金額を寄附する傾向が見られる。

問3. 寄附をしてもよいと思う1回あたりの金額（単数回答）○年代別

	回答者数	つり銭程度	500円まで	千円まで	3千円まで	5千円まで	1万円まで	1万5千円まで	3万円まで	5万円まで	10万円まで	それ以上	無回答
全体	507	29	72	189	70	45	64	0	4	2	5	2	25
		5.7%	14.2%	37.3%	13.8%	8.9%	12.6%	0.0%	0.8%	0.4%	1.0%	0.4%	4.9%
10代	8	0	4	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	50.0%	12.5%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	47	8	12	10	6	4	5	0	0	0	0	0	2
		17.0%	25.5%	21.3%	12.8%	8.5%	10.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%
30代	76	2	13	28	9	9	11	0	1	0	1	0	2
		2.6%	17.1%	36.8%	11.8%	11.8%	14.5%	0.0%	1.3%	0.0%	1.3%	0.0%	2.6%
40代	86	7	7	34	10	8	15	0	1	0	2	0	2
		8.1%	8.1%	39.5%	11.6%	9.3%	17.4%	0.0%	1.2%	0.0%	2.3%	0.0%	2.3%
50代	82	4	12	27	15	8	9	0	2	1	1	1	2
		4.9%	14.6%	32.9%	18.3%	9.8%	11.0%	0.0%	2.4%	1.2%	1.2%	1.2%	2.4%
60代	104	4	12	47	15	4	13	0	0	1	0	1	7
		3.8%	11.5%	45.2%	14.4%	3.8%	12.5%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	6.7%
70代以上	88	4	9	37	11	8	11	0	0	0	1	0	7
		4.5%	10.2%	42.0%	12.5%	9.1%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	8.0%
無回答	16	0	3	5	3	2	0	0	0	0	0	0	3
		0.0%	18.8%	31.3%	18.8%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%

◎職業別

○「学生」は500円までが一番多い。その他はいずれの職業も「千円まで」の回答が最も多く、3割～4割程度を占めた。

○さらに、各職業で2番目に多い回答として、「1万円まで」が挙がっていたのが「自営業・自由業」26.2%、「公務員・教員」21.4%、「会社員・団体職員」17.6%である。

○対して2番目に多い回答が「3千円まで」なのが「家事専業」16.0%、「無職」16.1%であり、「500円まで」が「アルバイト・パート」24.4%である。

問3. 寄附をしてもよいと思う1回あたりの金額（単数回答）○職業別

	回答者数	つり銭程度	500円まで	千円まで	3千円まで	5千円まで	1万円まで	1万5千円まで	3万円まで	5万円まで	10万円まで	それ以上	無回答
全体	507	29	72	189	70	45	64	0	4	2	5	2	25
		5.7%	14.2%	37.3%	13.8%	8.9%	12.6%	0.0%	0.8%	0.4%	1.0%	0.4%	4.9%
会社員・団体職員 (フルタイム)	131	7	19	45	14	15	23	0	1	1	2	1	3
		5.3%	14.5%	34.4%	10.7%	11.5%	17.6%	0.0%	0.8%	0.8%	1.5%	0.8%	2.3%
公務員・教員	14	0	2	6	2	1	3	0	0	0	0	0	0
		0.0%	14.3%	42.9%	14.3%	7.1%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
自営業・自由業	42	1	2	17	4	1	11	0	2	0	1	1	2
		2.4%	4.8%	40.5%	9.5%	2.4%	26.2%	0.0%	4.8%	0.0%	2.4%	2.4%	4.8%
アルバイト・パート (派遣も含む)	86	7	21	28	13	7	6	0	1	0	1	0	2
		8.1%	24.4%	32.6%	15.1%	8.1%	7.0%	0.0%	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%	2.3%
家事専業	81	4	11	35	13	6	9	0	0	0	0	0	3
		4.9%	13.6%	43.2%	16.0%	7.4%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%
学生	9	2	4	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0
		22.2%	44.4%	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無職	118	8	10	50	19	9	11	0	0	1	0	0	10
		6.8%	8.5%	42.4%	16.1%	7.6%	9.3%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	8.5%
その他	11	0	1	5	1	3	0	0	0	0	1	0	0
		0.0%	9.1%	45.5%	9.1%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%
無回答	15	0	2	3	3	2	0	0	0	0	0	0	5
		0.0%	13.3%	20.0%	20.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%

◎世帯収入別

○「千円まで」が最も多い点は、全てにおいて共通している。

○200万円未満までは「つり銭程度」～「千円まで」の比率が高く、400万円以上を境に「3千円まで」～「1万円まで」の比率が増える傾向にある。さらに、1,400万円以上になると「3万円まで」「10万円まで」とする回答が各々10.5%見られた。

問3. 寄附をしてもよいと思う1回あたりの金額（単数回答）○世帯収入別

	回答者数	つり銭程度	500円まで	千円まで	3千円まで	5千円まで	1万円まで	1万5千円まで	3万円まで	5万円まで	10万円まで	それ以上	無回答
全体	507	29	72	189	70	45	64	0	4	2	5	2	25
		5.7%	14.2%	37.3%	13.8%	8.9%	12.6%	0.0%	0.8%	0.4%	1.0%	0.4%	4.9%
100万円未満	24	2	3	15	2	0	1	0	0	0	0	0	1
		8.3%	12.5%	62.5%	8.3%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%
100万～200万円未満	76	7	12	31	8	3	8	0	0	0	1	0	6
		9.2%	15.8%	40.8%	10.5%	3.9%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	7.9%
200万～400万円未満	131	5	19	55	22	13	9	0	1	0	0	0	7
		3.8%	14.5%	42.0%	16.8%	9.9%	6.9%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%
400万～600万円未満	92	6	14	32	11	11	14	0	0	1	0	1	2
		6.5%	15.2%	34.8%	12.0%	12.0%	15.2%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	1.1%	2.2%
600万～800万円未満	71	3	9	27	5	11	13	0	1	0	1	0	1
		4.2%	12.7%	38.0%	7.0%	15.5%	18.3%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%	0.0%	1.4%
800万～1,000万円未満	38	2	5	9	8	3	9	0	0	0	1	0	1
		5.3%	13.2%	23.7%	21.1%	7.9%	23.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	2.6%
1,000万～1,400万円未満	20	0	2	8	4	1	3	0	0	1	0	0	1
		0.0%	10.0%	40.0%	20.0%	5.0%	15.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%
1,400万円以上	19	1	1	5	4	0	3	0	2	0	2	0	1
		5.3%	5.3%	26.3%	21.1%	0.0%	15.8%	0.0%	10.5%	0.0%	10.5%	0.0%	5.3%
無回答	36	3	7	7	6	3	4	0	0	0	0	1	5
		8.3%	19.4%	19.4%	16.7%	8.3%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	13.9%

◎NPOとの関わり別

○「NPOに関わったことはない」人の方が「つり銭程度」～「千円まで」の比率が高く、それ以上寄附してもよいという比率が低い。

○対して、「NPOのサービスを利用している（していた）」「NPOの会員である（あった）」人については各々60.0%、58.3%と、「3千円まで」～「1万円まで」の比較的高額な比率が高い。金銭によって貢献したい意欲が高いグループだと捉えることができる。

○同じ金額帯において「NPOでボランティア活動をしている（していた）」「NPOの主催するイベント・セミナーに参加したことがある」については、各々40.0%、44.7%であり、平均値の35.3%よりやや高い程度の値だった。

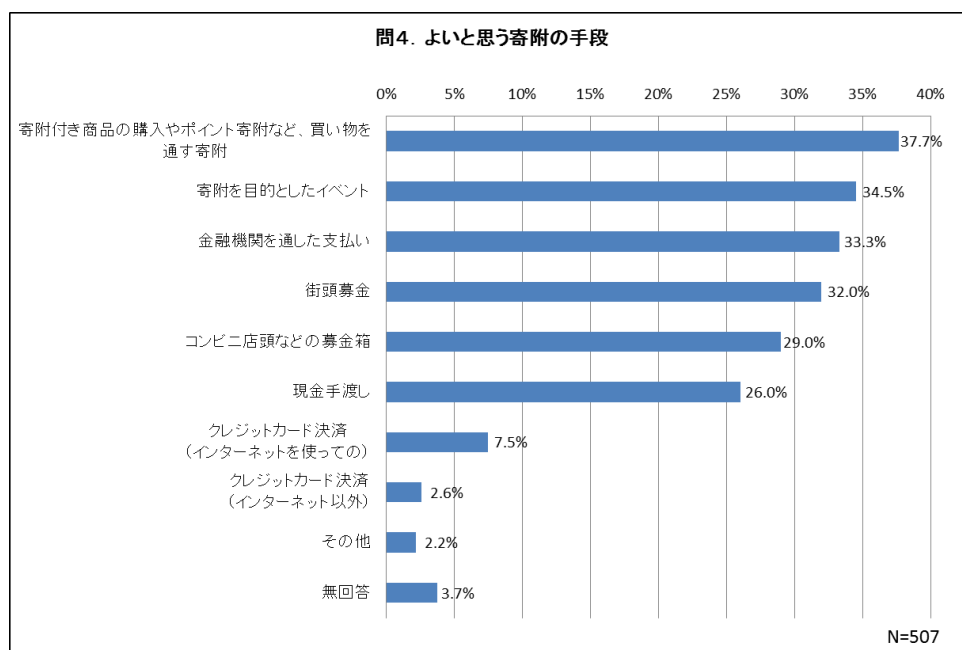
問3. 寄附してもよいと思う1回あたりの金額（単数回答）ONPOとの関わり別

	回答数	つり銭程度	500円まで	千円まで	3千円まで	5千円まで	1万円まで	1万5千円まで	3万円まで	5万円まで	10万円まで	それ以上	無回答
全体	534	31	75	196	74	47	71	0	4	2	5	2	27
		5.8%	14.0%	36.7%	13.9%	8.8%	13.3%	0.0%	0.7%	0.4%	0.9%	0.4%	5.1%
NPOに関わったことはない	388	25	59	149	50	35	46	0	4	2	1	1	16
		6.4%	15.2%	38.4%	12.9%	9.0%	11.9%	0.0%	1.0%	0.5%	0.3%	0.3%	4.1%
NPOのサービスを利用している（していた）	10	0	0	4	3	1	2	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	40.0%	30.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
NPOの主催するイベント・セミナー等に参加したことがある	47	4	4	13	9	6	6	0	0	0	1	0	4
		8.5%	8.5%	27.7%	19.1%	12.8%	12.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	8.5%
NPOでボランティア活動をしている（していた）	25	1	7	6	3	3	4	0	0	0	0	0	1
		4.0%	28.0%	24.0%	12.0%	12.0%	16.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%
NPOの会員である（あった）	12	0	0	3	3	0	4	0	0	0	1	0	1
		0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%
NPOの有給職員として働いている（働いていた）	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	15	1	1	7	2	1	0	0	0	0	2	0	1
		6.7%	6.7%	46.7%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	6.7%
無回答	35	0	4	14	4	1	7	0	0	0	0	1	4
		0.0%	11.4%	40.0%	11.4%	2.9%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	11.4%

問4. 寄附する時の手段としては、どれがよいか

【全体の傾向】 「買い物を通す寄附」「寄附を目的としたイベント」への意向が高い

- 「寄附付き商品の購入やポイント寄附など、買い物を通す寄附（以下、買い物を通す寄附）」191件（37.7%）が最も多い。これと共に、「寄附を目的としたイベント」34.5%、「街頭募金」32.0%、「コンビニ店頭などの募金箱」29.0%となり、街中で気軽にできる手段に回答が集まっている。
- 他方で、「金融機関を通した支払い」が33.3%で「現金手渡し」26.0%を上回っており、また、「クレジットカード決済（インターネットを使っての）」も、インターネットを使ったものがより志向される等、利便性も重視される傾向にある。



問4. よいと思う寄附の手段（複数回答）

	寄附付き商品、商品の購入やポイント	寄附を目的としたイベント	金融機関を通した支払い	街頭募金	コンビニ店頭などの募金箱	現金手渡し	クレジットカード決済 (インターネットを使っての)	クレジットカード決済 (インターネット以外)	その他	無回答
回答者数	507	191	175	169	162	147	132	38	13	11
割合		37.7%	34.5%	33.3%	32.0%	29.0%	26.0%	7.5%	2.6%	2.2%

【属性別の傾向】

買い物を通す寄附、イベント、街頭募金等の街中での寄附への志向が高い	右記以外の傾向
<ul style="list-style-type: none"> ・女性 ・10代、20代 ・寄附経験が「ない」人 	<ul style="list-style-type: none"> ・男性は、「金融機関を通した支払い」「クレジットカード決済（インターネットを使っての）」が多い。 ・50代以上で「金融機関を通した支払い」が多い。 ・寄附経験が「ない」人は、右記の街中で行う手段に加え、インターネットを通した寄附も多い。

【属性別の結果】

◎性別

- 「買い物を通す寄附」（男性 31.6%、女性 42.9%）ほか、「寄附を目的としたイベント」（男性 26.2%、女性 41.4%）「街頭募金」（男性 27.3%、女性 35.7%）「コンビニ店頭などの募金箱」（男性 24.1%、女性 33.8%）といった街中で行う手段については女性の方が多い。
- 対して、男性が多いのは、「金融機関を通した支払い」（男性 39.0%、女性 30.5%）「クレジットカード決済（インターネットを使つての）」（男性 13.4%、女性 4.5%）であった。

問4. よいと思う寄附の手段（複数回答） ○性別

	回答者数	寄附付きなど、商品の購入やポイントを通す寄附	寄附を目的としたイベント	金融機関を通した支払い	街頭募金	コンビニ店頭などの募金箱	現金手渡し	クレジットカード決済（インターネットを使つての）	クレジットカード決済（インターネット以外）	その他	無回答
全体	507	191 37.7%	175 34.5%	169 33.3%	162 32.0%	147 29.0%	132 26.0%	38 7.5%	13 2.6%	11 2.2%	19 3.7%
男性	187	59 31.6%	49 26.2%	73 39.0%	51 27.3%	45 24.1%	46 24.6%	25 13.4%	8 4.3%	2 1.1%	12 6.4%
女性	266	114 42.9%	110 41.4%	81 30.5%	95 35.7%	90 33.8%	75 28.2%	12 4.5%	5 1.9%	8 3.0%	6 2.3%
無回答	54	18 33.3%	16 29.6%	15 27.8%	16 29.6%	12 22.2%	11 20.4%	1 1.9%	0 0.0%	1 1.9%	7 13.0%

◎年代別

- 「買い物を通す寄附」「寄附を目的としたイベント」はどの世代でも意向が高いが、特に10代（各々 50.0%、37.5%）・20代（各々 55.3%、57.4%）での意向が高い。
- 加えて「街頭募金」への意向は10代（62.5%）、20代（44.7%）で高く、「コンビニ店頭などの募金箱」も10代～30代（各々 37.5%、51.1%、43.4%）の若い世代で高い。以上のように世代による生活スタイルの違いが寄附手段に及ぼす影響は大きい。
- インターネットを使つてのクレジットカード決済は、20代～50代で10%前後あり、ある程度認知されつつある状況がうかがえる。
- 他方、「金融機関を通した支払い」は50代～70代（各々 39.0%、35.6%、37.5%）が多かった。

問4. よいと思う寄附の手段（複数回答）○年代別

	回答者数	寄附付き商品 の購入やポイント	寄附を 目的としたイベント	金融機関 を通した支払い	街頭募 金	コンビニ店 頭などの募金箱	現金手渡 し	クレジッ トカード決済 （イン ターネットを使 っての ）	クレジッ トカード決済 以外 （）	その他	無 回 答
全体	507	191	175	169	162	147	132	38	13	11	19
		37.7%	34.5%	33.3%	32.0%	29.0%	26.0%	7.5%	2.6%	2.2%	3.7%
10代	8	4	3	2	5	3	4	0	0	0	0
		50.0%	37.5%	25.0%	62.5%	37.5%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	47	26	27	11	21	24	12	6	0	2	2
		55.3%	57.4%	23.4%	44.7%	51.1%	25.5%	12.8%	0.0%	4.3%	4.3%
30代	76	28	26	24	25	33	27	7	1	3	8
		36.8%	34.2%	31.6%	32.9%	43.4%	35.5%	9.2%	1.3%	3.9%	10.5%
40代	86	36	37	27	22	22	25	10	6	2	1
		41.9%	43.0%	31.4%	25.6%	25.6%	29.1%	11.6%	7.0%	2.3%	1.2%
50代	82	32	24	32	27	22	18	10	5	1	1
		39.0%	29.3%	39.0%	32.9%	26.8%	22.0%	12.2%	6.1%	1.2%	1.2%
60代	104	36	29	37	28	22	24	2	1	2	5
		34.6%	27.9%	35.6%	26.9%	21.2%	23.1%	1.9%	1.0%	1.9%	4.8%
70代 以上	88	25	22	33	32	18	20	1	0	0	6
		28.4%	25.0%	37.5%	36.4%	20.5%	22.7%	1.1%	0.0%	0.0%	6.8%
無回答	16	4	7	3	2	3	2	2	0	1	2
		25.0%	43.8%	18.8%	12.5%	18.8%	12.5%	12.5%	0.0%	6.3%	12.5%

◎NPOとの関わり別

- 「NPOと関わったことはない」人の寄附手段は、全体の回答傾向と大きな差異は見られなかった。
- 特徴のある傾向としては、「寄附を目的としたイベント」は、「NPOのサービスを利用している（していた）」「NPOでボランティア活動をしている（していた）」「NPOの会員である（あった）」といった関わり度が高い人の間で高い傾向がある。
- また、「NPOのサービスを利用している（していた）」人で「金融機関を通した支払い」が多かった。

問4. よいと思う寄附の手段（複数回答）○NPOとの関わり別

	回答者数	寄附付き商品 の購入やポイント	寄附を 目的としたイベント	金融機関 を通した支払い	街頭募 金	コンビニ店 頭などの募金箱	現金手渡 し	クレジッ トカード決済 （イン ターネットを使 っての ）	クレジッ トカード決済 以外 （）	その他	無 回 答
全体	534	202	193	178	175	159	142	41	13	11	27
		37.8%	36.1%	33.3%	32.8%	29.8%	26.6%	7.7%	2.4%	2.1%	5.1%
NPOと関わったことはない	388	145	132	127	123	116	91	26	12	9	17
		37.4%	34.0%	32.7%	31.7%	29.9%	23.5%	6.7%	3.1%	2.3%	4.4%
NPOのサービスを利用している （していた）	10	5	5	5	1	1	3	1	0	0	0
		50.0%	50.0%	50.0%	10.0%	10.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
NPOの主催するイベント・セミ ナー等に参加したことがある	47	19	19	17	18	17	18	6	0	2	4
		40.4%	40.4%	36.2%	38.3%	36.2%	38.3%	12.8%	0.0%	4.3%	8.5%
NPOでボランティア活動をして いる（していた）	25	9	14	9	12	8	9	3	0	0	1
		36.0%	56.0%	36.0%	48.0%	32.0%	36.0%	12.0%	0.0%	0.0%	4.0%
NPOの会員である（あった）	12	6	6	4	3	4	4	0	0	0	1
		50.0%	50.0%	33.3%	25.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%
NPOの有給職員として働いて いる（働いていた）	2	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0
		50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	15	9	6	5	6	3	9	1	1	0	1
		60.0%	40.0%	33.3%	40.0%	20.0%	60.0%	6.7%	6.7%	0.0%	6.7%
無回答	35	8	9	10	11	9	7	3	0	0	3
		22.9%	25.7%	28.6%	31.4%	25.7%	20.0%	8.6%	0.0%	0.0%	8.6%

◎寄附経験別

○多くの手段について、寄附経験が「ない」人と「ある」人との差異は大きくはない。

○寄附経験が「ある」人の方がよいと思う率が高かったものとして、「寄附を目的としたイベント」「金融機関を通じた支払い」「街頭募金」「現金手渡し」があった。イベントや街頭募金のような街中でできる手段についても、寄附の経験がないとやや躊躇する状況が生まれやすいと言える。

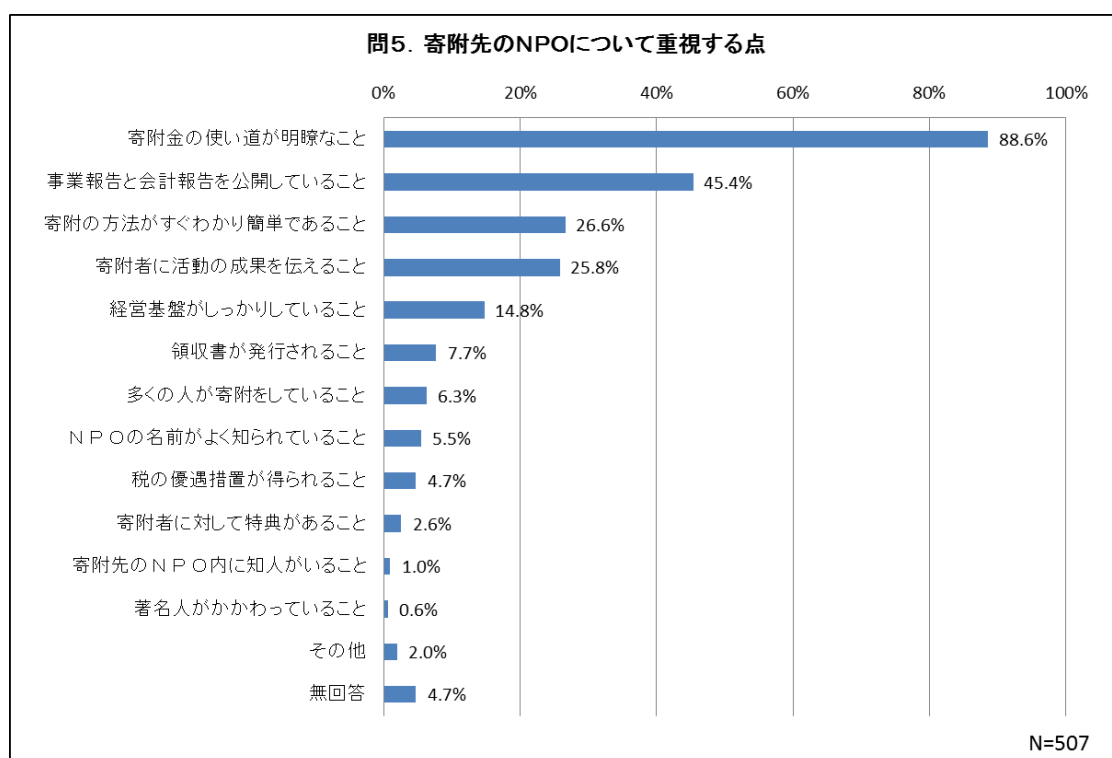
問4. よいと思う寄附の手段（複数回答） ○寄附経験別

	回答者数	寄附付き商品など、買い物を通す寄附	寄附を目的としたイベント	金融機関を通じた支払い	街頭募金	コンビニ店頭などの募金箱	現金手渡し	クレジットカード決済 (インターネットを使つての)	クレジットカード決済 (インターネット以外)	その他	無回答
全体	507	191	175	169	162	147	132	38	13	11	19
		37.7%	34.5%	33.3%	32.0%	29.0%	26.0%	7.5%	2.6%	2.2%	3.7%
ある	336	130	123	123	116	98	97	24	9	7	12
		38.7%	36.6%	36.6%	34.5%	29.2%	28.9%	7.1%	2.7%	2.1%	3.6%
ない	162	60	51	46	44	47	34	14	4	3	10
		37.0%	31.5%	28.4%	27.2%	29.0%	21.0%	8.6%	2.5%	1.9%	6.2%
無回答	9	1	1	0	2	2	1	0	0	1	3
		11.1%	11.1%	0.0%	22.2%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	33.3%

問5. 寄附先のNPOについて重視する点

【全体の傾向】 「寄附の使い道が明瞭」の他、「会計報告の公開」が重視されている

- 「寄附金の使い道が明瞭なこと」は449件（88.6%）と9割近くにのぼる。その結果となる「寄附者に活動の成果を伝えること」については、131件（25.8%）であった。
- 「事業報告と会計報告を公開していること」230件（45.4%）といった情報公開・透明性を重視する声も多く、「経営基盤がしっかりしていること」75件（14.8%）のように継続・信用性も比較的重視されている。
- 他方で、「NPOの名前がよく知られていること」28件（5.5%）、「著名人が関わっていること」3件（0.6%）等、社会からの認知・浸透度へのこだわりは、あまり見られなかった。
- 「寄附の方法がすぐわかり簡単であること」135件（26.6%）は3番目に多く、利便性も重視されている。
- これらの結果から、目的や成果についての情報提供、及び、会計等の経営基盤に関わる情報提供に努めることが団体にとって基本的に重要であると言える。



問5. 寄附先のNPOについて重視する点（複数回答）

	瞭然とした寄附金の使い道が明	事業報告と会計報告とを公開していること	寄附の方法がすぐわかり簡単であること	寄附者に活動の成果を伝えること	経営基盤がしっかりしていること	領収書が発行されること	多くの人が寄附をしていること	NPOの名前がよく知られていること	税の優遇措置が得られること	寄附者に対して特典があること	寄附先のNPO内に知人がいること	著名人がかかわっていること	その他	無回答	
回答者数	507	449	230	135	131	75	39	32	28	24	13	5	3	10	24
割合		88.6%	45.4%	26.6%	25.8%	14.8%	7.7%	6.3%	5.5%	4.7%	2.6%	1.0%	0.6%	2.0%	4.7%

【属性別の傾向】「寄附金の使い道が明確である」こと以外の重視項目

	事業報告・会計報告の公開を重視	利便性等、税の優遇等を重視
性別	・男性	・女性
年代別	・10代は「事業報告と会計報告を公開していること」「経営基盤がしっかりしていること」を重視。	・20代・30代は「寄附の方法がすぐわかり簡単であること」、70代以上は「税の優遇措置が得られること」が多い。
その他	・NPOのボランティア活動をしている人、NPOの会員である人	

【属性別の結果】

◎性別

- 「事業報告と会計報告を公開していること」は男性 55.1%で、女性 40.6%と比べて多い。
- 対して、「寄附の方法がすぐわかり簡単であること」は女性 32.3%で、男性 18.7%と比べて多かった。

問5. 寄附先のNPOについて重視する点（複数回答）○性別

	回答者数	瞭然とした金の使い道が明確	事業報告と会計報告を公開していること	寄附の方法がすぐわかること	寄附者に活動の成果を伝えること	経営基盤がしっかりしていること	領収書が発行されること	多くの人が寄附をしたこと	NPOの名前がよく知られていること	税の優遇措置が得られること	寄附者に対して特典があること	寄附先がNPO内にあること	著名人がかかわっていること	その他	無回答
全体	507	449	230	135	131	75	39	32	28	24	13	5	3	10	24
		88.6%	45.4%	26.6%	25.8%	14.8%	7.7%	6.3%	5.5%	4.7%	2.6%	1.0%	0.6%	2.0%	4.7%
男性	187	163	103	35	51	27	18	8	11	12	8	0	1	3	9
		87.2%	55.1%	18.7%	27.3%	14.4%	9.6%	4.3%	5.9%	6.4%	4.3%	0.0%	0.5%	1.6%	4.8%
女性	266	245	108	86	73	39	17	22	16	8	5	4	0	6	6
		92.1%	40.6%	32.3%	27.4%	14.7%	6.4%	8.3%	6.0%	3.0%	1.9%	1.5%	0.0%	2.3%	2.3%
無回答	54	41	19	14	7	9	4	2	1	4	0	1	2	1	9
		75.9%	35.2%	25.9%	13.0%	16.7%	7.4%	3.7%	1.9%	7.4%	0.0%	1.9%	3.7%	1.9%	16.7%

◎年代別

- 10代では「事業報告と会計報告を公開していること」（62.5%）、「経営基盤がしっかりしていること」（37.5%）が他の年代と比べて多く、会計の透明性や経営基盤についての関心が高い。
- 「寄附の方法がすぐわかり簡単であること」は、20代（36.2%）、30代（32.9%）が多い。
- 70代以上では、「税の優遇措置が得られること」（13.6%）が他の年代と比べ極めて高い。

問5. 寄附先のNPOについて重視する点（複数回答）○年代別

回答者数	瞭かなことと	寄附金の使い道が明	事業報告と会計報告	か寄附の方法がすぐとわ	を寄附者に活動の成果	を寄附者に活動の成果	して営基盤がしっかり	領収書が発行される	て多くの人が寄附をし	知られてい	NPOの名前がよく	れること	税の優遇措置が得ら	があること	寄附者に対して特典	知人がいること	寄附先のNPO内に	い著名人がかかわって	その他	無回答									
全体	507	449	230	135	131	75	39	32	28	24	13	5	3	10	24	88.6%	45.4%	26.6%	25.8%	14.8%	7.7%	6.3%	5.5%	4.7%	2.6%	1.0%	0.6%	2.0%	4.7%
10代	8	7	5	2	3	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	87.5%	62.5%	25.0%	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	47	42	18	17	13	10	1	1	2	2	4	1	0	0	3	89.4%	38.3%	36.2%	27.7%	21.3%	2.1%	2.1%	4.3%	4.3%	8.5%	2.1%	0.0%	0.0%	6.4%
30代	76	70	37	25	22	11	3	3	6	1	2	0	0	1	2	92.1%	48.7%	32.9%	28.9%	14.5%	3.9%	3.9%	7.9%	1.3%	2.6%	0.0%	0.0%	1.3%	2.6%
40代	86	80	37	21	34	5	10	5	3	3	1	1	0	3	2	93.0%	43.0%	24.4%	39.5%	5.8%	11.6%	5.8%	3.5%	3.5%	1.2%	1.2%	0.0%	3.5%	2.3%
50代	82	72	42	22	23	12	5	5	4	4	1	1	0	0	3	87.8%	51.2%	26.8%	28.0%	14.6%	6.1%	6.1%	4.9%	4.9%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	3.7%
60代	104	98	59	30	25	13	9	5	8	1	1	1	1	4	4	94.2%	56.7%	28.8%	24.0%	12.5%	8.7%	4.8%	7.7%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	3.8%	3.8%
70代以上	88	69	27	14	10	17	10	13	3	12	4	1	1	2	6	78.4%	30.7%	15.9%	11.4%	19.3%	11.4%	14.8%	3.4%	13.6%	4.5%	1.1%	1.1%	2.3%	6.8%
無回答	16	11	5	4	1	4	1	0	1	1	0	0	1	0	4	68.8%	31.3%	25.0%	6.3%	25.0%	6.3%	0.0%	6.3%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	25.0%

◎NPOとの関わり別

- 「NPOに関わったことがない」人について、全体の傾向と大きな差異はない。
- 「NPOでボランティア活動をしている（していた）」人について、「事業報告と会計報告を公開していること」を重視する回答が64.0%と多いことが特徴的であった。

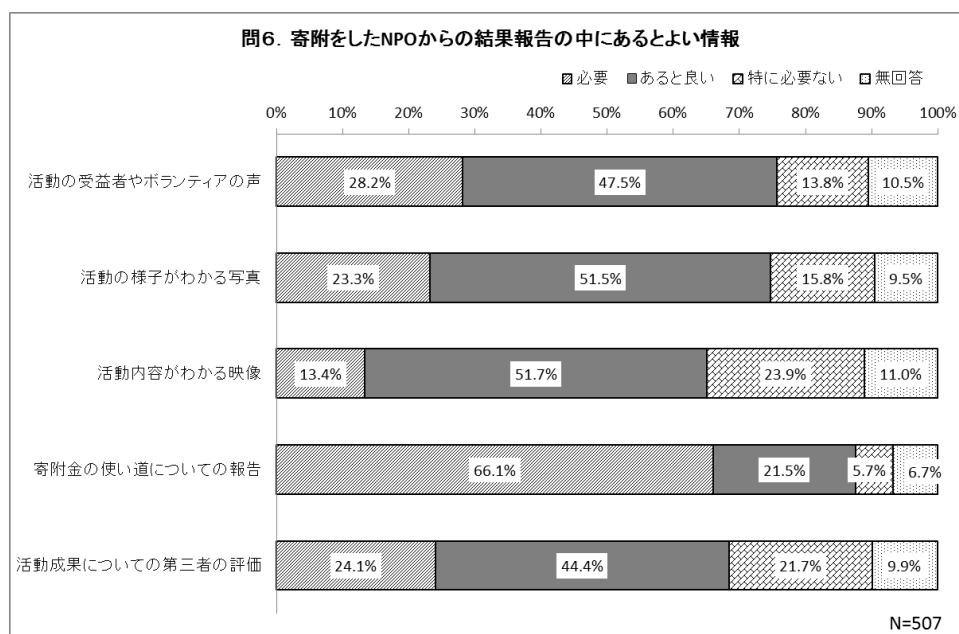
問5. 寄附先のNPOについて重視する点（複数回答）ONPOとの関わり別

回答者数	瞭かなことと	寄附金の使い道が明	事業報告と会計報告	か寄附の方法がすぐとわ	を寄附者に活動の成果	を寄附者に活動の成果	して営基盤がしっかり	領収書が発行される	て多くの人が寄附をし	知られてい	NPOの名前がよく	れること	税の優遇措置が得ら	があること	寄附者に対して特典	知人がいること	寄附先のNPO内に	い著名人がかかわって	その他	無回答									
全体	534	470	243	143	136	79	39	34	29	26	15	8	4	11	27	88.0%	45.5%	26.8%	25.5%	14.8%	7.3%	6.4%	5.4%	4.9%	2.8%	1.5%	0.7%	2.1%	5.1%
NPOに関わったことはない	388	350	176	104	99	58	34	26	22	20	10	2	1	4	13	90.2%	45.4%	26.8%	25.5%	14.9%	8.8%	6.7%	5.7%	5.2%	2.6%	0.5%	0.3%	1.0%	3.4%
NPOのサービスを利用している（していた）	10	9	4	1	2	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	90.0%	40.0%	10.0%	20.0%	30.0%	10.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
NPOの主催するイベント・セミナー等に参加したことがある	47	39	21	15	12	6	1	2	2	2	2	2	2	2	4	83.0%	44.7%	31.9%	25.5%	12.8%	2.1%	4.3%	4.3%	4.3%	4.3%	2.1%	4.3%	8.5%	
NPOでボランティア活動をしている（していた）	25	20	16	7	6	4	0	1	1	2	2	1	1	1	2	80.0%	64.0%	28.0%	24.0%	16.0%	0.0%	4.0%	4.0%	8.0%	8.0%	4.0%	4.0%	4.0%	8.0%
NPOの会員である（あった）	12	10	6	4	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	83.3%	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	16.7%	
NPOの有給職員として働いている（働いていた）	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	15	11	7	3	5	1	0	0	1	0	1	0	0	1	1	73.3%	46.7%	20.0%	33.3%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	13.3%	6.7%
無回答	35	29	12	8	10	6	2	5	2	2	1	0	1	1	5	82.9%	34.3%	22.9%	28.6%	17.1%	5.7%	14.3%	5.7%	2.9%	0.0%	2.9%	2.9%	2.9%	14.3%

問6. 寄附したNPOからの結果報告の中にあるとよい情報

【全体の傾向】 「寄附の使い道についての報告」が最も多い

- 最も多いのは「寄附の使い道についての報告」で、「必要」という回答が 335 件（回答者数の 66.1%）、「あると良い」が 109 件（21.5%）で、9 割近くの人が希望している。
- 以下は、「活動の受益者やボランティアの声」（必要の回答が 28.2%）、「成果についての第三者の評価」（同 24.1%）、「活動の様子がわかる写真」（同 23.3%）と続き、これら 3 つは、「あると良い」を合わせると概ね全体の 4 分の 3 となる。「活動内容がわかる映像」は「必要」の回答が 13.4%と最も少ない。が、「あると良い」を合わせると 7 割近くに達する。



問6. 寄附をしたNPOからの結果報告の中にあるとよい情報（単数回答）

	回答者数	活動の受益者やボランティアの声	活動の様子がわかる写真	活動内容がわかる映像	寄附金の使い道についての報告	活動成果についての第三者の評価
必要	507	143	118	68	335	122
		28.2%	23.3%	13.4%	66.1%	24.1%
あると良い	507	241	261	262	109	225
		47.5%	51.5%	51.7%	21.5%	44.4%
特に必要ない	507	70	80	121	29	110
		13.8%	15.8%	23.9%	5.7%	21.7%
無回答	507	53	48	56	34	50
		10.5%	9.5%	11.0%	6.7%	9.9%

【属性別の傾向】

年代別	10代～30代で「活動の様子がわかる写真」が多い。10代～40代で「受益者やボランティアの声」や「第三者の評価」等、関係者の声や評価を必要とする回答が多い。
NPOとの関わり別	「NPOでボランティア活動をしている（していた）」人は、全ての項目において必要とする回答が多い。
寄附経験別	寄附経験が「ない」人の方が、全ての項目で必要とする回答が多い。

【属性別の結果】 =以下、「必要」と答えた回答について、傾向を分析する。

◎年代別

- 「寄附金の使い道についての報告」はどの世代も必要とする回答が多いが、70代以上では36.4%と比較的低い。ただし、70代以上では、いずれの情報についても必要とする回答が低い。
- 「活動の様子がわかる写真」は、10代の50.0%を筆頭に、20代・30代の若い年代に必要とする回答が多い。
- 「受益者やボランティアの声」「活動成果についての第三者の評価」といった活動評価への声については、10代～40代で比較的高い傾向にあった。

問6. 寄附をしたNPOからの結果報告の中にあるとよい情報（単数回答） ○年代別

※「必要」と答えた割合

	回答者数	活動の受益者やボランティアの声	活動の様子がわかる写真	活動の内容がわかる映像	寄附金の使い道についての報告	活動成果について第三者の評価
全体	507	143 28.2%	118 23.3%	68 13.4%	335 66.1%	122 24.1%
10代	8	3 37.5%	4 50.0%	1 12.5%	7 87.5%	3 37.5%
20代	47	20 42.6%	18 38.3%	9 19.1%	40 85.1%	19 40.4%
30代	76	30 39.5%	25 32.9%	13 17.1%	60 78.9%	21 27.6%
40代	86	32 37.2%	22 25.6%	14 16.3%	67 77.9%	32 37.2%
50代	82	28 34.1%	17 20.7%	11 13.4%	60 73.2%	19 23.2%
60代	104	16 15.4%	17 16.3%	11 10.6%	63 60.6%	17 16.3%
70代以上	88	10 11.4%	10 11.4%	6 6.8%	32 36.4%	6 6.8%
無回答	16	4 25.0%	5 31.3%	3 18.8%	6 37.5%	5 31.3%

◎NPOとの関わり別

- 「NPOと関わったことがない」人では、必要とする割合は、いずれの項目でも全体傾向よりも若干低めである。対して、「NPOでボランティア活動をしている（していた）」人は、全ての項目について必要とする意向が高い。
- 「NPOの会員である（あった）」「NPOの有給職員として働いている（働いていた）」人は、「受益者やボランティアの声」に関して、必要とする傾向が強い。
- 「NPOのサービスを利用している（していた）」人は、全般的に必要とする回答が比較的少なかった。

問6. 寄附をしたNPOからの結果報告の中にあるとよい情報（単数回答）○NPOとの関わり別

※「必要」と答えた割合

	回答者数	活動の受益者やボランティアの声を	活動の様子がわかる写真	活動の内容がわかる映像	寄附金の使い道について	活動成果について
全体	534	156 30.8%	125 24.7%	70 13.8%	358 70.6%	129 25.4%
NPOと関わったことはない	388	103 26.5%	81 20.9%	52 13.4%	255 65.7%	89 22.9%
NPOのサービスを利用している(していた)	10	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 70.0%	4 40.0%
NPOの主催するイベント・セミナー等に参加したことがある	47	16 34.0%	16 34.0%	2 4.3%	38 80.9%	14 29.8%
NPOでボランティア活動をしている(していた)	25	15 60.0%	12 48.0%	6 24.0%	21 84.0%	11 44.0%
NPOの会員である(あった)	12	6 50.0%	2 16.7%	2 16.7%	9 75.0%	4 33.3%
NPOの有給職員として働いている(働いていた)	2	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%
その他	15	5 33.3%	5 33.3%	4 26.7%	9 60.0%	2 13.3%
無回答	35	8 22.9%	8 22.9%	4 11.4%	17 48.6%	5 14.3%

◎寄附経験別

- 「寄附金の使い道についての報告」は、寄附経験が「ある」「ない」に関わらず（各々64.6%、71.6%）必要とする回答は高い。
- それ以外については、いずれも寄附経験が「ない」人の方が「ある」人より、必要とする回答が約10%程度高いという結果が出ている。なじみがない分、詳しい報告を求める傾向にあるかと考えられる。

問6. 寄附をしたNPOからの結果報告の中にあるとよい情報（単数回答）○寄附経験別

※「必要」と答えた割合

	回答者数	活動の受益者やボランティアの声を	活動の様子がわかる写真	活動の内容がわかる映像	寄附金の使い道について	活動成果について
全体	507	143 28.2%	118 23.3%	68 13.4%	335 66.1%	122 24.1%
ある	336	85 25.3%	68 20.2%	34 10.1%	217 64.6%	71 21.1%
ない	162	57 35.2%	50 30.9%	34 21.0%	116 71.6%	50 30.9%
無回答	9	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	1 11.1%

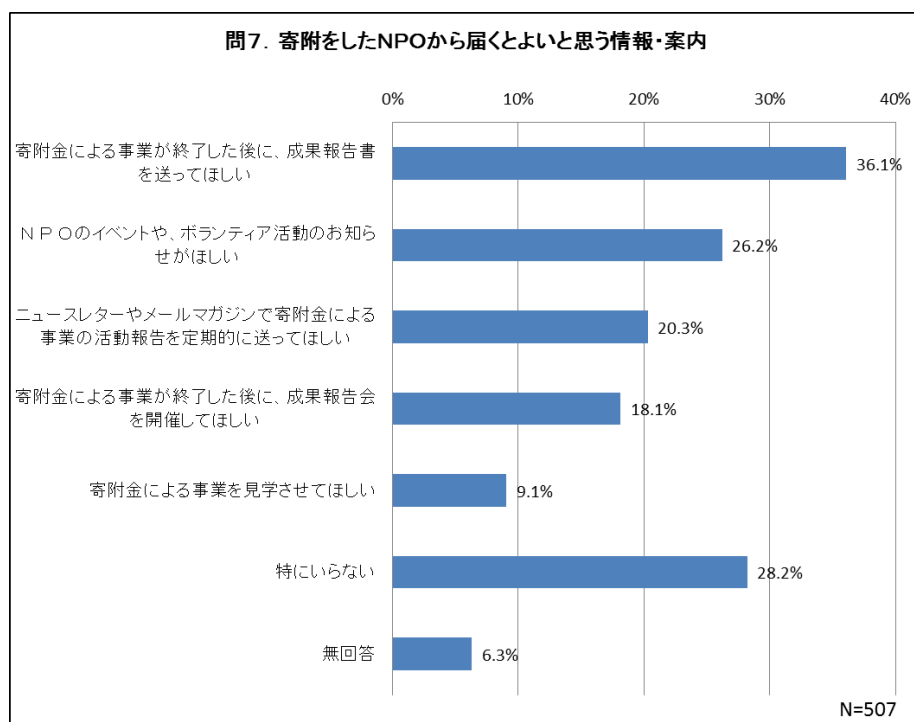
問7. 寄附をしたNPOから届くとよいと思う情報・案内

【全体の傾向】 「終了後の成果報告書」が最も多いが、定期的な情報等の希望も少なくない

○「寄附金による事業が終了した後に、成果報告書を送ってほしい（以下、事業成果報告書）」が 183 件（36.1%）と最も多い。

○加えて「事業の活動報告を定期的を送ってほしい（以下、定期的な活動報告）」が 103 件（20.3%）、
「事業が終了した後に成果報告会を開催してほしい（以下、成果報告会）」92 件（18.1%）と、成果
について「定期的に知りたい」「生の声を交えて知りたい」とする希望が比較的多い。

○また、寄附した事業のみならず「NPOのイベントやボランティア活動のお知らせがほしい」といっ
た希望も 133 件（26.2%）と多く、資金提供だけでなく活動に触れたいという意向も表れている。



問7. 寄附をしたNPOから届くとよいと思う情報・案内（複数回答）

	送った後金に よる事業報告 書を了	NPOの イベントや ボランティア 活動の お知らせ	事業活動 の定期的 な報告	定期的な 活動報告 を希望す る割合	終了後 の報告会 を開催す る割合	事業を見 学する割 合	特に 知らない	無 回 答
回答者数	507	183	133	103	92	46	143	32
割合		36.1%	26.2%	20.3%	18.1%	9.1%	28.2%	6.3%

【属性別の傾向】

年代別	10代では、「事業成果報告書」は元より、ボランティア情報等を含めた多様な情報を希望する割合が高い。
NPOとの関わり別	「ボランティア」「会員」で特に「事業成果報告書」を希望する割合が高い。
寄附経験別	寄附経験が「ない」人の方が「事業成果報告書」や「定期的な活動報告」等、報告的な要素を求める割合が高い。

【属性別の結果】 = 以下、「必要」と答えた回答について、傾向を分析する。

◎年代別

- 「事業成果報告書」は、特に 10 代（87.5%）が高かった。また、「NPOのイベントやボランティア活動のお知らせを送ってほしい」「定期的な活動報告」も多く、多様な情報を求める傾向が見られる。
- 「成果報告会」については、10代・20代は希望が少なく、30代（23.7%）と40代（23.3%）に多い。年代によって、記載された情報か対面的な情報か等、希望する情報内容・形態が異なる。

問7. 寄附をしたNPOから届くとよいと思う情報・案内（複数回答） ○年代別

※「必要」と答えた割合

	回答者数	送った後金に よる事業報告書を了	セラN がンP ほテO しいA いイ ベ ン ト お や ら ボ	に事マニ 送業ガユ っのジ て活ンス ほ動でレ し報寄タ い告附 を金にメ 定期よ 的ル	開し寄 催た附 し後金 てに ほ、よ し成る い果事 報業 告が 会を終 を了	さ寄 せ附 て金 ほに しいよ る事 業を 見学	特 に い ら な い	無 回 答
全体	507	183 36.1%	133 26.2%	103 20.3%	92 18.1%	46 9.1%	143 28.2%	32 6.3%
10代	8	7 87.5%	5 62.5%	4 50.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%
20代	47	20 42.6%	12 25.5%	7 14.9%	5 10.6%	4 8.5%	16 34.0%	1 2.1%
30代	76	28 36.8%	25 32.9%	17 22.4%	18 23.7%	5 6.6%	18 23.7%	2 2.6%
40代	86	38 44.2%	22 25.6%	21 24.4%	20 23.3%	11 12.8%	21 24.4%	3 3.5%
50代	82	33 40.2%	23 28.0%	18 22.0%	12 14.6%	5 6.1%	21 25.6%	4 4.9%
60代	104	35 33.7%	24 23.1%	18 17.3%	22 21.2%	11 10.6%	34 32.7%	5 4.8%
70代以上	88	17 19.3%	20 22.7%	16 18.2%	13 14.8%	6 6.8%	28 31.8%	12 13.6%
無回答	16	5 31.3%	2 12.5%	2 12.5%	1 6.3%	3 18.8%	5 31.3%	5 31.3%

◎NPOとの関わり別

- 「NPOの主催するイベント・セミナー等に参加したことがある」「NPOでボランティア活動をしている（していた）」「NPOの会員である（あった）」人は、「事業成果報告書」と共に、「NPOのイベントやボランティア活動のお知らせ」も希望する割合が高い。
- また、「NPOのサービスを利用している（していた）」人では「特にいない」が 60.0%と、情報収集に消極的であった。

問7. 寄附をしたNPOから届くとよいと思う情報・案内（複数回答） ○NPOとの関わり別

※「必要」と答えた割合

	回答者数	送し寄った後金にほい、成る果事業報告書を了	セラNPOのイベントのお知らせ、ポ	に事業の活動報告を定期的	マニガジュンで寄金やメール	開し寄催した後にほい、成る果事業報告書を了	さ寄せてほいによる事業を見学	特にいらぬ	無回答
全体	534	199	149	109	98	47	147	32	
		37.3%	27.9%	20.4%	18.4%	8.8%	27.5%	6.0%	
NPOと関わったことはない	388	141	100	81	77	37	111	19	
		36.3%	25.8%	20.9%	19.8%	9.5%	28.6%	4.9%	
NPOのサービスを利用している(していた)	10	2	3	0	0	1	6	0	
		20.0%	30.0%	0.0%	0.0%	10.0%	60.0%	0.0%	
NPOの主催するイベント・セミナー等に参加したことがある	47	20	15	10	8	1	10	3	
		42.6%	31.9%	21.3%	17.0%	2.1%	21.3%	6.4%	
NPOでボランティア活動をしている(していた)	25	14	11	6	7	2	5	0	
		56.0%	44.0%	24.0%	28.0%	8.0%	20.0%	0.0%	
NPOの会員である(あった)	12	7	6	2	1	0	0	0	
		58.3%	50.0%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
NPOの有給職員として働いている(働いていた)	2	1	2	0	1	0	0	0	
		50.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
その他	15	6	4	4	1	4	6	1	
		40.0%	26.7%	26.7%	6.7%	26.7%	40.0%	6.7%	
無回答	35	8	8	6	3	2	9	9	
		22.9%	22.9%	17.1%	8.6%	5.7%	25.7%	25.7%	

◎寄附経験別

- 寄附経験が「ない」人の方が「事業成果報告書」「定期的な活動報告」といった報告書類を希望する声が多い。
- 寄附経験が「ある」人では、「NPOのイベントやボランティア活動のお知らせ」「成果報告会」といった顔が見えるような情報の希望が高い。
- 上記の傾向は、初めての寄附者・単発的な寄附者と継続的な寄附者では、団体からの情報の届け方を分けたり工夫したりする必要があることを示唆している。

問7. 寄附をしたNPOから届くとよいと思う情報・案内（複数回答） ○寄附経験別

※「必要」と答えた割合

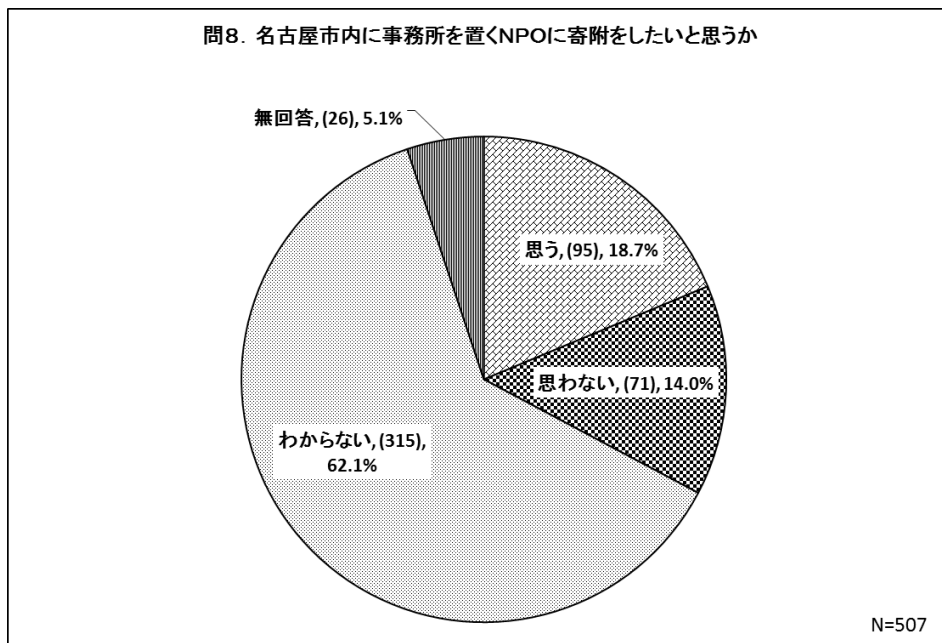
	回答者数	送し寄った後金にほい、成る果事業報告書を了	セラNPOのイベントのお知らせ、ポ	に事業の活動報告を定期的	マニガジュンで寄金やメール	開し寄催した後にほい、成る果事業報告書を了	さ寄せてほいによる事業を見学	特にいらぬ	無回答
全体	507	183	133	103	92	46	143	32	
		36.1%	26.2%	20.3%	18.1%	9.1%	28.2%	6.3%	
ある	336	114	95	65	63	27	95	18	
		33.9%	28.3%	19.3%	18.8%	8.0%	28.3%	5.4%	
ない	162	69	37	38	27	18	46	9	
		42.6%	22.8%	23.5%	16.7%	11.1%	28.4%	5.6%	
無回答	9	0	1	0	2	1	2	5	
		0.0%	11.1%	0.0%	22.2%	11.1%	22.2%	55.6%	

問8. 名古屋市内に事務所を置くNPOに寄附をしたいと思うか

【全体の傾向】 「思う」は 18.7%に留まり、「わからない」が 62.1%を占める

○「思う」が 95 件（回答者数の 18.7%）、「思わない」71 件（14.0%）に対して、「わからない」315 件（62.1%）と多くを占める。

○ただし、「わからない」の中には、寄附行為についての意思を保留する理由と、「名古屋市内を拠点としたNPO」にこだわりはないという理由と両方が含まれるものと思われる。



【属性別の傾向】

	「思う」の割合が高い	「思わない」「わからない」が高い
性別 年代別 住所区別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10代～30代 ・ 中村区、緑区、天白区 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性は「わからない」が多い。 ・ 60代、70代以上 ・ 千種区、中川区、南区で「思わない」が多い。瑞穂区、西区、港区で「わからない」が多い。
NPOとの関わり別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「イベント等に参加したことがある」「ボランティア活動をしている」「NPOの会員」といった関わりが深い人 	
寄附経験別	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寄附経験が「ある」人 	

【属性別の結果】

◎性別

○男性は「思う」（18.7%）、「思わない」（20.3%）とほぼ同率である。

○女性の場合は「思う」（18.8%）が「思わない」（9.8%）を大きく上回ると共に、「わからない」が69.2%と多かった。

問8. 名古屋市内に事務所を置くNPOに寄附をしたいと思うか（単一回答） ○性別

	回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体	507	95 18.7%	71 14.0%	315 62.1%	26 5.1%
男性	187	35 18.7%	38 20.3%	107 57.2%	7 3.7%
女性	266	50 18.8%	26 9.8%	184 69.2%	6 2.3%
無回答	54	10 18.5%	7 13.0%	24 44.4%	13 24.1%

◎年代別

○10代～30代は「思う」の比率が高く、また、10代～50代では「思う」が「思わない」を上回っている。

○対して、60代・70代では「思わない」が「思う」を上回る結果となっている。

問8. 名古屋市内に事務所を置くNPOに寄附をしたいと思うか（単一回答） ○年代別

	回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体	507	95 18.7%	71 14.0%	315 62.1%	26 5.1%
10代	8	4 50.0%	1 12.5%	3 37.5%	0 0.0%
20代	47	11 23.4%	5 10.6%	31 66.0%	0 0.0%
30代	76	19 25.0%	10 13.2%	46 60.5%	1 1.3%
40代	86	13 15.1%	6 7.0%	67 77.9%	0 0.0%
50代	82	15 18.3%	12 14.6%	52 63.4%	3 3.7%
60代	104	17 16.3%	21 20.2%	62 59.6%	4 3.8%
70代以上	88	14 15.9%	16 18.2%	46 52.3%	3 3.4%
無回答	16	2 12.5%	1 6.3%	7 43.8%	6 37.5%

◎住所区別

- 「思う」の回答率が高かったのは、中村区（31.6%）、緑区（31.4%）、天白区（28.2%）であった。
「思う」の回答率が低いのは、港区（7.4%）、西区（9.4%）で、住所区によっての違いは大きい。
○他方で、「わからない」の回答率が、瑞穂区（78.3%）、西区（78.1%）、港区（77.8%）で高かった。

問8. 名古屋市内に事務所を置くNPOに寄附をしたいと思うか（単一回答） ○住所区別

	回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体	507	95 18.7%	71 14.0%	315 62.1%	26 5.1%
千種区	37	4 10.8%	12 32.4%	21 56.8%	0 0.0%
東区	14	2 14.3%	3 21.4%	9 64.3%	0 0.0%
北区	34	6 17.6%	5 14.7%	23 67.6%	0 0.0%
西区	32	3 9.4%	4 12.5%	25 78.1%	0 0.0%
中村区	38	12 31.6%	3 7.9%	21 55.3%	2 5.3%
中区	16	2 12.5%	4 25.0%	9 56.3%	1 6.3%
昭和区	16	3 18.8%	3 18.8%	8 50.0%	2 12.5%
瑞穂区	23	3 13.0%	1 4.3%	18 78.3%	1 4.3%
熱田区	16	4 25.0%	1 6.3%	10 62.5%	1 6.3%
中川区	47	9 19.1%	7 14.9%	31 66.0%	0 0.0%
港区	27	2 7.4%	2 7.4%	21 77.8%	2 7.4%
南区	28	4 14.3%	7 25.0%	16 57.1%	1 3.6%
守山区	38	6 15.8%	4 10.5%	26 68.4%	2 5.3%
緑区	51	16 31.4%	5 9.8%	27 52.9%	3 5.9%
名東区	36	6 16.7%	5 13.9%	22 61.1%	3 8.3%
天白区	39	11 28.2%	4 10.3%	23 59.0%	1 2.6%
無回答	15	2 13.3%	1 6.7%	5 33.3%	7 46.7%

◎NPOとの関わり別

- 「NPOと関わったことはない」人では、「思う」の比率が14.2%と、他の関わりに比べて低かった。
- 対して、「NPOの主催するイベント・セミナー等に参加したことがある」「NPOでボランティア活動をしている(していた)」「NPOの会員である(あった)」人については40.4%~75.0%と、「思う」の割合は大幅に高い。NPOとの関わりを持つ人ほど、市内の団体に寄附したい意向は強くなる傾向が見られる。

問8. 名古屋市内に事務所を置くNPOに寄附をしたいと思うか（単一回答）○NPOとの関わり別

	回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体	534	109	74	325	26
		20.4%	13.9%	60.9%	4.9%
NPOと関わったことはない	388	55	53	264	16
		14.2%	13.7%	68.0%	4.1%
NPOのサービスを利用している(していた)	10	1	1	8	0
		10.0%	10.0%	80.0%	0.0%
NPOの主催するイベント・セミナー等に参加したことがある	47	19	7	20	1
		40.4%	14.9%	42.6%	2.1%
NPOでボランティア活動をしている(していた)	25	14	2	9	0
		56.0%	8.0%	36.0%	0.0%
NPOの会員である(あった)	12	9	1	2	0
		75.0%	8.3%	16.7%	0.0%
NPOの有給職員として働いている(働いていた)	2	1	1	0	0
		50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
その他	15	2	4	8	1
		13.3%	26.7%	53.3%	6.7%
無回答	35	8	5	14	8
		22.9%	14.3%	40.0%	22.9%

◎寄附経験別

- 寄附経験が「ある」人は、「ない」人に比べて、若干「思う」の割合が高く、逆に「わからない」の割合が低い。

問8. 名古屋市内に事務所を置くNPOに寄附をしたいと思うか（単一回答）○寄附経験別

	回答者数	思う	思わない	わからない	無回答
全体	507	95	71	315	26
		18.7%	14.0%	62.1%	5.1%
ある	336	70	47	199	20
		20.8%	14.0%	59.2%	6.0%
ない	162	25	23	111	3
		15.4%	14.2%	68.5%	1.9%
無回答	9	0	1	5	3
		0.0%	11.1%	55.6%	33.3%

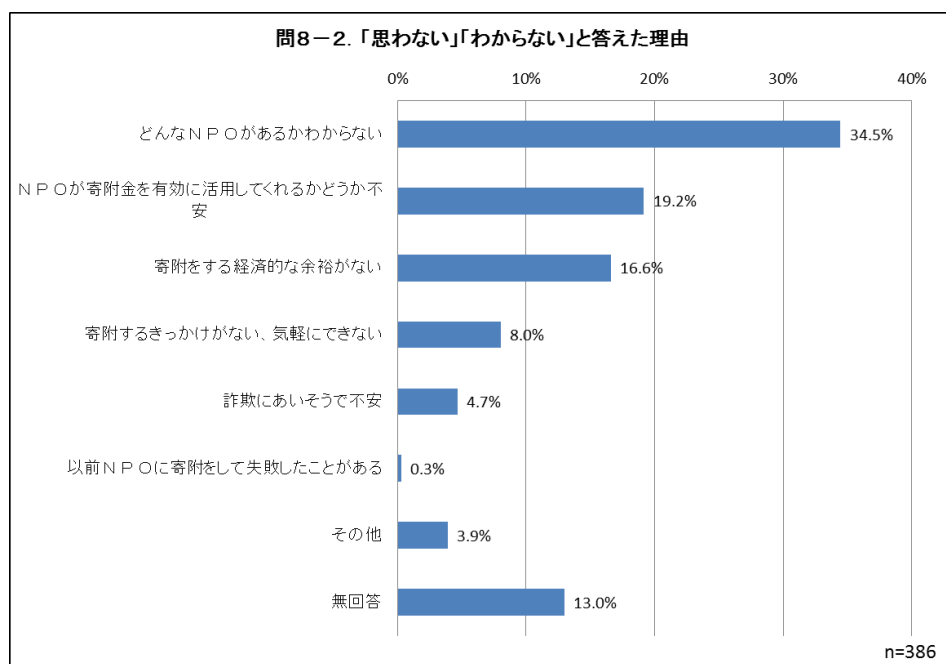
問8-2. 「思わない」「わからない」と答えた理由

【全体の傾向】 「どんなNPOがあるかわからない」が 35.0%で最も多い

○「どんなNPOがあるかわからない」が 133 件（回答者数の 34.5%）と最も多い。

○以下、「NPOが寄附金を有効に活用してくれるかどうか不安」が 74 件（19.2%）、「寄附をする経済的な余裕がない」64 件（16.6%）が続いた。

○他方で、「詐欺にあいそうで不安」18 件（4.7%）、「以前NPOに寄附をして失敗したことがある」1 件（0.3%）と、強い猜疑心を持つ回答者は少ない。安心して寄附をしてもらうために、団体について情報発信すること、また、寄附事業に対する情報発信を確実にやっていくことが課題であると言える。



問8-2. 「思わない」「わからない」と答えた理由（単数回答）

	ら ど ん な N P O が あ る か わ か ら な い	用 N P O が 寄 附 金 を 有 効 に 活 用 し て く れ る か ど う か 不 安	な 寄 附 を す る 経 済 的 な 余 裕 が な い	気 寄 附 に す る き っ け が な い 、 軽 に し て く れ な い	詐 欺 に あ い そ う で 不 安	敗 以 前 N P O に 寄 附 を し て 失 敗 し た こ と が あ る	そ の 他	無 回 答	
回答者数	386	133	74	64	31	18	1	15	50
割合	34.5%	19.2%	16.6%	8.0%	4.7%	0.3%	3.9%	13.0%	

【属性別の傾向】

	「どんなNPOがあるかわからない」が多い	左記以外の理由
年代別	・ 10代～60代の幅広い年代で一番の理由。	・ 70代以上で、世帯収入別では200万円未満で「寄附をする経済的な余裕がない」が若干多い。
世帯収入別	・ 収入200万円以上1,400万円未満の世帯では「どんなNPOがあるかわからない」が一番の理由。	・ 世帯収入800万～1,000万円未満、1,000万～1,400万円未満で「寄附するきっかけがない」が多い。
NPOとの関わり別		・ サービスを利用している（していた）人で「寄附をする経済的な余裕がない」が多い。

【属性別の結果】

◎年代別

○70代以上では「寄附するきっかけがない、気軽にできない」（37.1%）が一番高いが、その他のすべての年代では「どんなNPOがあるかわからない」が最大の理由となっている。また、60代においては「NPOが寄附金を有効に活用してくれるかどうか不安」も30.1%と同率1位となっている。

○「どんなNPOがあるかわからない」の回答率が、50代で42.2%と高い割合である点を鑑みて、50代、60代に向けた、団体情報、及び寄附金事業に関する情報発信が課題であり、また70代以上のシニア層も気軽にできるような寄附の形を検討する必要がある。

問8-2.「思わない」「わからない」と答えた理由（単数回答）○年代別

	回答者数	知らないNPOがあるかわか	どんなNPOがあるかわか	用NPOが寄附金を有効に活	な寄附をする経済的な余裕が	気寄附にできるきっかけがない、	詐欺にあいそうで不安	敗以前NPOに寄附をして失	その他	無回答
全体	386	133	74	64	31	18	1	15	50	
		34.5%	19.2%	16.6%	8.0%	4.7%	0.3%	3.9%	13.0%	
10代	4	2	1	0	0	0	0	1	0	
		50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	
20代	36	14	4	6	2	2	0	0	6	
		38.9%	11.1%	16.7%	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%	16.7%	
30代	56	19	10	6	1	2	0	1	13	
		33.9%	17.9%	10.7%	1.8%	3.6%	0.0%	1.8%	23.2%	
40代	73	25	13	14	3	3	0	3	10	
		34.2%	17.8%	19.2%	4.1%	4.1%	0.0%	4.1%	13.7%	
50代	64	27	11	8	4	4	0	3	6	
		42.2%	17.2%	12.5%	6.3%	6.3%	0.0%	4.7%	9.4%	
60代	83	25	25	11	2	3	1	4	7	
		30.1%	30.1%	13.3%	2.4%	3.6%	1.2%	4.8%	8.4%	
70代以上	62	19	9	18	23	3	0	3	5	
		30.6%	14.5%	29.0%	37.1%	4.8%	0.0%	4.8%	8.1%	
無回答	8	2	1	1	0	1	0	0	3	
		25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	37.5%	

◎世帯収入別

○200万円未満の世帯では「寄附をする経済的な余裕がない」が最大の理由であり、「100万円未満」の世帯では31.6%、「100万～200万円未満」では35.5%に及んでいる。

○ただし、200万以上1,400万円未満の世帯では、「どんなNPOがあるかわからない」が一番の理由で、「800万～1,000万円未満」（48.0%）を筆頭に、4割前後の人が理由としてあげている。

○また、「寄附するきっかけがない、気軽にできない」が、世帯収入の高い「800万～1,000万円未満」で16.0%、「1,000万～1,400万円未満」で20.0%となっている。このことから、NPOについての情報発信や寄附手法の工夫によって、潜在層を開拓する可能性はあると考えられる。

問8-2.「思わない」「わからない」と答えた理由（単数回答）○世帯収入別

	回答者数	知らないNPOがあるかわか	用NPOしてくれ寄附金かどうか不安	な寄附をする経済的な余裕が	気寄附にできるきっかけがない、	詐欺にあいそうで不安	敗以前たNPOに寄附をして失	その他	無回答
全体	386	133	74	64	31	18	1	15	50
		34.5%	19.2%	16.6%	8.0%	4.7%	0.3%	3.9%	13.0%
100万円未満	19	4	4	6	0	1	1	1	2
		21.1%	21.1%	31.6%	0.0%	5.3%	5.3%	5.3%	10.5%
100万～200万円未満	62	16	11	22	4	2	0	2	5
		25.8%	17.7%	35.5%	6.5%	3.2%	0.0%	3.2%	8.1%
200万～400万円未満	102	40	17	20	9	4	0	5	7
		39.2%	16.7%	19.6%	8.8%	3.9%	0.0%	4.9%	6.9%
400万～600万円未満	70	26	13	8	6	3	0	2	12
		37.1%	18.6%	11.4%	8.6%	4.3%	0.0%	2.9%	17.1%
600万～800万円未満	57	21	14	2	2	3	0	3	12
		36.8%	24.6%	3.5%	3.5%	5.3%	0.0%	5.3%	21.1%
800万～1,000万円未満	25	12	6	0	4	1	0	0	2
		48.0%	24.0%	0.0%	16.0%	4.0%	0.0%	0.0%	8.0%
1,000万～1,400万円未満	15	5	4	1	3	1	0	0	1
		33.3%	26.7%	6.7%	20.0%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%
1,400万円以上	12	2	3	0	0	2	0	2	3
		16.7%	25.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	16.7%	25.0%
無回答	24	7	2	5	3	1	0	0	6
		29.2%	8.3%	20.8%	12.5%	4.2%	0.0%	0.0%	25.0%

◎NPOとの関わり別

- 「NPOに関わったことはない」人では、「どんなNPOがあるか分からない」が36.6%、「NPOが寄附金を有効に活用してくれるかどうか不安」が20.5%と高く、情報が受け取れていないことが原因となっている。
- 「NPOのサービスを利用している（していた）」人では、「寄附をする経済的な余裕がない」33.3%が最も高く、一番の理由となっている。
- その他のグループでは、無回答が多く、理由の特定が難しい。

問8-2.「思わない」「わからない」と答えた理由（単数回答）ONPOとの関わり別

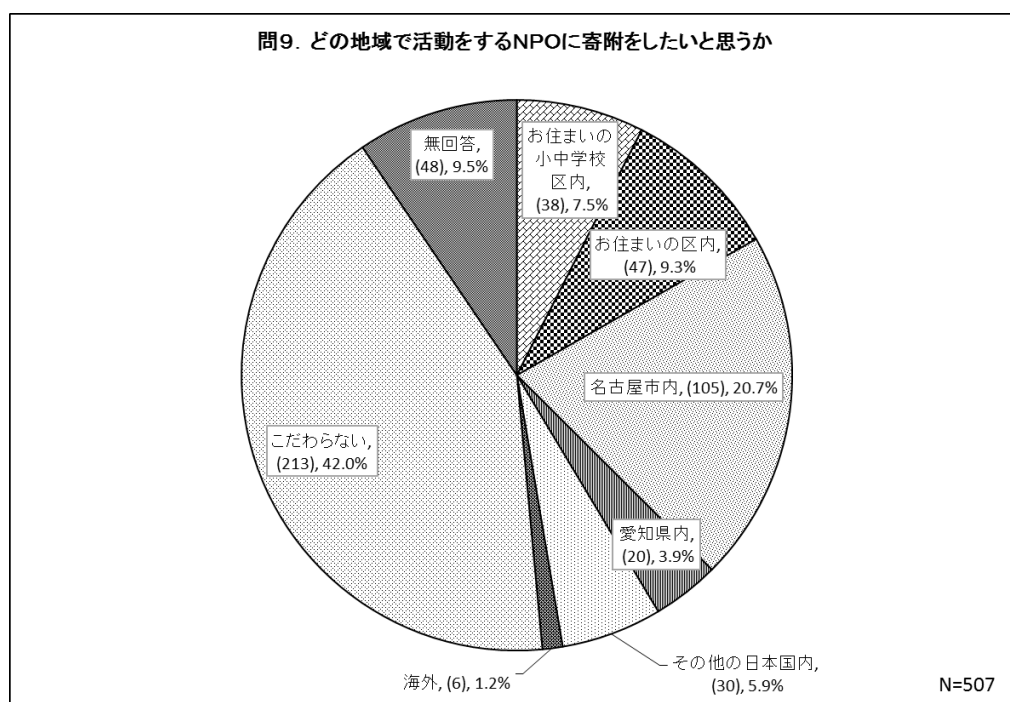
	回答数	知らない どんなNPOがあるかわか	NPOとして くが寄附金を どう有効に 活用	な寄 附を する 経済的 な余裕 が	気寄 軽附 にす でき ない かけ がない、	詐欺 にあ いそ うで 不安	敗以 前た こと が ある 寄 附を して 失	そ の 他	無 回 答
全体	399	137 34.3%	74 18.5%	66 16.5%	33 8.3%	18 4.5%	2 0.5%	18 4.5%	51 12.8%
NPOに関わったことはない	317	116 36.6%	65 20.5%	51 16.1%	23 7.3%	15 4.7%	1 0.3%	7 2.2%	39 12.3%
NPOのサービスを利用している (していた)	9	1 11.1%	1 11.1%	3 33.3%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 33.3%
NPOの主催するイベント・セミナー 等に参加したことがある	27	8 29.6%	4 14.8%	2 7.4%	3 11.1%	3 11.1%	1 3.7%	2 7.4%	4 14.8%
NPOでボランティア活動をして いる(していた)	11	3 27.3%	0 0.0%	3 27.3%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	1 9.1%
NPOの会員である(あった)	3	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%
NPOの有給職員として働いて いる(働いていた)	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
その他	12	2 16.7%	2 16.7%	1 8.3%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 25.0%	2 16.7%
無回答	19	6 31.6%	2 10.5%	5 26.3%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	2 10.5%

問9. どの地域で活動するNPOに寄附をしたいと思いますか

【全体の傾向】 「こだわらない」が最も多く、「小中学校区内」～「名古屋市内」の計が4割近い

○「こだわらない」が213件（回答者数の42.0%）と最も多い。

○続いて「名古屋市内」が105件（20.7%）にのぼり、「お住まいの区内（以下、行政区内）」47件（9.3%）、
「お住まいの小中学校区内（以下、小中学校区内）」38件（7.5%）と合わせた3項目の計は、37.5%
となり、「愛知県内」・「その他の日本国内」・「海外」の計（11.0%）を大きく上回る。地域にこだわらない人が多い一方で、地元のNPOを応援していきたいという意向も高いことが伺える。



【属性別の傾向】

	「小中学校区内」～「名古屋市内」の 地元NPOへの意向が強い	左記以外の傾向等
性別 年代別 住所区 NPOとの 関わり別	<ul style="list-style-type: none"> ・女性 ・50代以上で多く、特に60代・70代以上は狭範囲の地域志向が高い。 ・中村区・西区で、「小中学校区内」から「行政区内」の志向が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「イベント・セミナー等に参加したことがある」「サービスを利用している（していた）」「ボランティア活動をしている（していた）」人で、地域性にはこだわらないとする割合が高い。

【属性別の結果】

◎性別

○女性の方が「小中学校区内」～「名古屋市内」までの地域のNPOに寄附をしたいという意向が強く、男性は「その他日本国内」～「海外」と広域的な意向も高い。

問9. どの地域で活動をするNPOに寄附をしたいと思うか（単数回答）○性別

	回答者数	区お住まいの小中学校区内	お住まいの区内	名古屋市内	愛知県内	その他の日本国内	海外	こだわらない	無回答
全体	507	38 7.5%	47 9.3%	105 20.7%	20 3.9%	30 5.9%	6 1.2%	213 42.0%	48 9.5%
男性	187	15 8.0%	12 6.4%	38 20.3%	7 3.7%	18 9.6%	5 2.7%	72 38.5%	20 10.7%
女性	266	23 8.6%	26 9.8%	56 21.1%	9 3.4%	10 3.8%	1 0.4%	119 44.7%	22 8.3%
無回答	54	0 0.0%	9 16.7%	11 20.4%	4 7.4%	2 3.7%	0 0.0%	22 40.7%	6 11.1%

◎年代別

○50代以上では「小中学校区内」～「名古屋市内」の地域のNPOへの意向が高く、特に60代・70代以上では「小中学校区内」「行政区内」が多い（両者の計が各々24.0%、19.3%）。

○対して、20代～40代では、「愛知県内」「その他の日本国内」といった広域、または「こだわらない」とする回答が多い。

問9. どの地域で活動をするNPOに寄附をしたいと思うか（単数回答）○年代別

	回答者数	区お住まいの小中学校区内	お住まいの区内	名古屋市内	愛知県内	その他の日本国内	海外	こだわらない	無回答
全体	507	38 7.5%	47 9.3%	105 20.7%	20 3.9%	30 5.9%	6 1.2%	213 42.0%	48 9.5%
10代	8	1 12.5%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 62.5%	0 0.0%
20代	47	4 8.5%	2 4.3%	10 21.3%	3 6.4%	4 8.5%	0 0.0%	19 40.4%	5 10.6%
30代	76	5 6.6%	8 10.5%	13 17.1%	4 5.3%	4 5.3%	0 0.0%	36 47.4%	6 7.9%
40代	86	9 10.5%	4 4.7%	14 16.3%	3 3.5%	8 9.3%	1 1.2%	41 47.7%	6 7.0%
50代	82	7 8.5%	3 3.7%	24 29.3%	3 3.7%	5 6.1%	2 2.4%	31 37.8%	7 8.5%
60代	104	8 7.7%	17 16.3%	17 16.3%	4 3.8%	5 4.8%	1 1.0%	41 39.4%	11 10.6%
70代以上	88	4 4.5%	13 14.8%	20 22.7%	3 3.4%	3 3.4%	2 2.3%	33 37.5%	10 11.4%
無回答	16	0 0.0%	0 0.0%	5 31.3%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	7 43.8%	3 18.8%

◎住所区別

- 「小中学校区内」～「行政区内」といった地元志向が高いのは、西区（両者の計 28.2%）、中村区（同 23.7%）であった。
- 対して、「愛知県内」～「海外」及び「こだわらない」といった回答が多いのは、瑞穂区（県内・国内・海外・こだわらない、の計 91.3%）、名東区は（同 61.2%）であった。
- また、「名古屋市内」が高いのは東区（35.7%）である。

問9. どの地域で活動をするNPOに寄附をしたいと思うか（単数回答） ○住所区別

	回答者数	区内 お住まいの 小中学校	お住まいの 区内	名古屋 市内	愛知 県内	その 他の 日本 国内	海外	こ だ わ ら な い	無 回 答
全体	507	38 7.5%	47 9.3%	105 20.7%	20 3.9%	30 5.9%	6 1.2%	213 42.0%	48 9.5%
千種区	37	5 13.5%	3 8.1%	9 24.3%	1 2.7%	3 8.1%	0 0.0%	15 40.5%	1 2.7%
東区	14	0 0.0%	1 7.1%	5 35.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	6 42.9%	1 7.1%
北区	34	2 5.9%	5 14.7%	5 14.7%	1 2.9%	1 2.9%	1 2.9%	13 38.2%	6 17.6%
西区	32	3 9.4%	6 18.8%	4 12.5%	1 3.1%	4 12.5%	0 0.0%	11 34.4%	3 9.4%
中村区	38	7 18.4%	2 5.3%	8 21.1%	2 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	16 42.1%	3 7.9%
中区	16	0 0.0%	3 18.8%	3 18.8%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	7 43.8%	2 12.5%
昭和区	16	3 18.8%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%	7 43.8%	3 18.8%
瑞穂区	23	0 0.0%	1 4.3%	1 4.3%	2 8.7%	2 8.7%	0 0.0%	17 73.9%	0 0.0%
熱田区	16	0 0.0%	2 12.5%	4 25.0%	1 6.3%	1 6.3%	0 0.0%	7 43.8%	1 6.3%
中川区	47	4 8.5%	5 10.6%	9 19.1%	1 2.1%	4 8.5%	0 0.0%	20 42.6%	4 8.5%
港区	27	1 3.7%	4 14.8%	4 14.8%	0 0.0%	4 14.8%	0 0.0%	11 40.7%	3 11.1%
南区	28	2 7.1%	3 10.7%	5 17.9%	1 3.6%	3 10.7%	0 0.0%	10 35.7%	4 14.3%
守山区	38	4 10.5%	3 7.9%	10 26.3%	2 5.3%	1 2.6%	0 0.0%	15 39.5%	3 7.9%
緑区	51	1 2.0%	4 7.8%	13 25.5%	4 7.8%	1 2.0%	1 2.0%	23 45.1%	4 7.8%
名東区	36	1 2.8%	3 8.3%	10 27.8%	2 5.6%	0 0.0%	2 5.6%	18 50.0%	0 0.0%
天白区	39	5 12.8%	2 5.1%	10 25.6%	2 5.1%	2 5.1%	1 2.6%	12 30.8%	5 12.8%
無回答	15	0 0.0%	0 0.0%	4 26.7%	0 0.0%	1 6.7%	0 0.0%	5 33.3%	5 33.3%

◎NPOとの関わり別

○「NPOに関わったことはない」人は、概ね平均値で、やや地元志向が高い。従って、潜在層の掘り起しの際には、身近な地域で活動している点をアピールする形も有効であると言える。

○他では、「NPOの会員である（あった）」人は、「名古屋市内」とする回答が多かったが（58.3%）、他の「NPOの主催するイベント・セミナー等に参加したことがある」「NPOのサービスを利用している（していた）」「NPOでボランティア活動をしている（していた）」人では、「こだわらない」が48.9%～70.0%と高い。

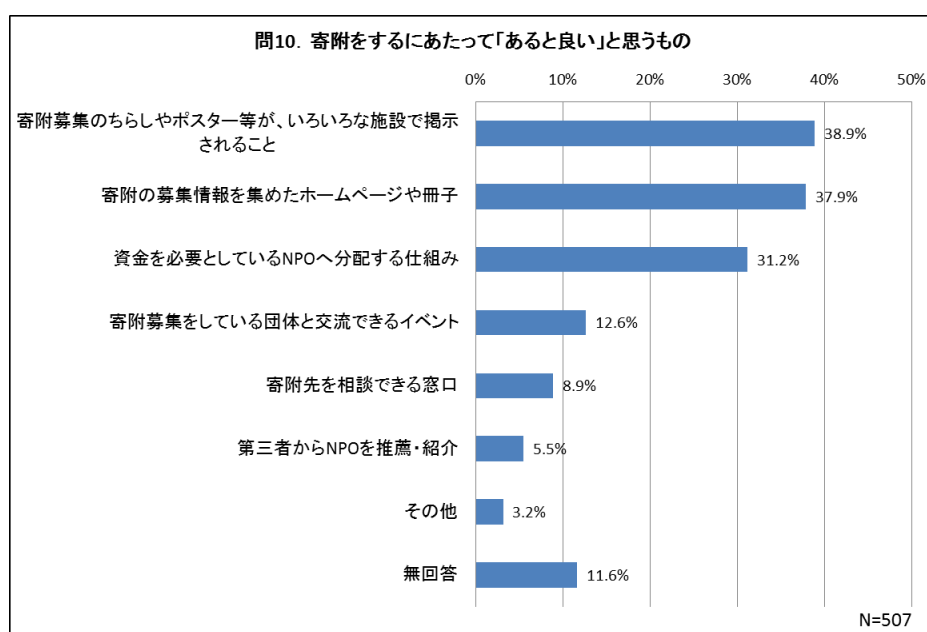
問9. どの地域で活動をするNPOに寄附をしたいと思うか（単数回答） ONPOとの関わり別

	回答者数	区内 お住まいの 小中学校	お住まいの 区内	名古屋市内	愛知県内	その他の 日本国内	海外	こだわらない	無回答
全体	534	39	47	114	21	30	6	225	52
		7.3%	8.8%	21.3%	3.9%	5.6%	1.1%	42.1%	9.7%
NPOに関わったことはない	388	32	40	81	15	23	5	157	35
		8.2%	10.3%	20.9%	3.9%	5.9%	1.3%	40.5%	9.0%
NPOのサービスを利用している (していた)	10	0	1	1	0	1	0	7	0
		0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	70.0%	0.0%
NPOの主催するイベント・セミナー等 に参加したことがある	47	4	1	8	3	1	1	23	6
		8.5%	2.1%	17.0%	6.4%	2.1%	2.1%	48.9%	12.8%
NPOでボランティア活動をして いる(していた)	25	2	0	6	1	0	0	13	3
		8.0%	0.0%	24.0%	4.0%	0.0%	0.0%	52.0%	12.0%
NPOの会員である(あった)	12	0	0	7	0	0	0	4	1
		0.0%	0.0%	58.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	8.3%
NPOの有給職員として働いて いる(働いていた)	2	0	0	0	0	0	0	1	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
その他	15	0	1	3	1	1	0	8	1
		0.0%	6.7%	20.0%	6.7%	6.7%	0.0%	53.3%	6.7%
無回答	35	1	4	8	1	4	0	12	5
		2.9%	11.4%	22.9%	2.9%	11.4%	0.0%	34.3%	14.3%

問10. 寄附をするにあたって「あると良い」と思うもの

【全体の傾向】 「施設での掲示」「HPや冊子」等、情報に接する機会が求められている

- 「寄附募集のちらしやポスター等が、いろいろな施設で掲示されること（以下、施設での掲示）」197件（回答者数の38.9%）、「寄附情報を集めたホームページや冊子（以下、HPや冊子）」192件（37.9%）と、どんな寄附が求められているのかという情報に接する機会を希望する人が多い。
- 加えて、「資金を必要としているNPOへ分配する仕組み（以下、資金を分配する仕組み）」も158件（31.2%）にのぼり、仲介的機能の希望も多い。
- 他方で、「寄附募集をしている団体と交流できるイベント（以下、交流イベント）」が64件（12.6%）と、出会い・交流の機会への希望も一定程度あった。



問10. 寄附をするにあたって「あると良い」と思うもの（複数回答）

	施設での掲示等が集まるところやポスター	寄附の募集情報や冊子を集めた	NPOへ分配する仕組み	と交流募集できるイベント団体	寄附先を相談できる窓口	第三者からNPOを推薦・紹介	その他	無回答	
回答者数	507	197	192	158	64	45	28	16	59
割合		38.9%	37.9%	31.2%	12.6%	8.9%	5.5%	3.2%	11.6%

◎住所別

- 「施設での掲示」が東区（50.0%）、中村区・中川区（共に 44.7%）で高いが、区間の格差は比較的小さかった。
- 「HP や冊子」については、瑞穂区（60.9%）、熱田区（56.3%）で高い。
- 「資金を分配する仕組み」も、瑞穂区（47.8%）、熱田区（43.8%）と両区で高い。

問10. 寄附をするにあたって「あると良い」と思うもの（複数回答） ○住所別

	回答者数	施設での掲示がされること	タ等募集のちらしやポス	寄附の募集情報や冊子を集めた	ホ寄附の募集情報や冊子を集めた	N資金を必要として仕組む	資金を必要として仕組む	と寄附募集をしているイベント団体	寄附先を相談できる窓口	薦・第三者からNPOを推	その他	無回答
全体	507	197	192	158	64	45	28	16	59			
		38.9%	37.9%	31.2%	12.6%	8.9%	5.5%	3.2%	11.6%			
千種区	37	14	12	10	5	6	3	1	4			
		37.8%	32.4%	27.0%	13.5%	16.2%	8.1%	2.7%	10.8%			
東区	14	7	6	6	1	1	3	0	1			
		50.0%	42.9%	42.9%	7.1%	7.1%	21.4%	0.0%	7.1%			
北区	34	11	15	12	5	0	2	1	7			
		32.4%	44.1%	35.3%	14.7%	0.0%	5.9%	2.9%	20.6%			
西区	32	13	9	7	7	2	0	1	5			
		40.6%	28.1%	21.9%	21.9%	6.3%	0.0%	3.1%	15.6%			
中村区	38	17	16	7	8	6	2	0	3			
		44.7%	42.1%	18.4%	21.1%	15.8%	5.3%	0.0%	7.9%			
中区	16	6	6	6	1	2	1	1	2			
		37.5%	37.5%	37.5%	6.3%	12.5%	6.3%	6.3%	12.5%			
昭和区	16	6	5	4	2	0	0	2	3			
		37.5%	31.3%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	18.8%			
瑞穂区	23	9	14	11	2	1	1	0	1			
		39.1%	60.9%	47.8%	8.7%	4.3%	4.3%	0.0%	4.3%			
熱田区	16	5	9	7	1	3	1	1	1			
		31.3%	56.3%	43.8%	6.3%	18.8%	6.3%	6.3%	6.3%			
中川区	47	21	19	11	5	5	3	4	3			
		44.7%	40.4%	23.4%	10.6%	10.6%	6.4%	8.5%	6.4%			
港区	27	12	11	5	2	3	1	1	1			
		44.4%	40.7%	18.5%	7.4%	11.1%	3.7%	3.7%	3.7%			
南区	28	10	5	8	5	4	1	1	3			
		35.7%	17.9%	28.6%	17.9%	14.3%	3.6%	3.6%	10.7%			
守山区	38	10	16	8	2	4	6	1	6			
		26.3%	42.1%	21.1%	5.3%	10.5%	15.8%	2.6%	15.8%			
緑区	51	19	24	24	6	3	2	0	5			
		37.3%	47.1%	47.1%	11.8%	5.9%	3.9%	0.0%	9.8%			
名東区	36	16	12	12	5	3	0	2	2			
		44.4%	33.3%	33.3%	13.9%	8.3%	0.0%	5.6%	5.6%			
天白区	39	10	10	6	3	1	3	1	5			
		43.5%	43.5%	26.1%	13.0%	4.3%	13.0%	4.3%	21.7%			
無回答	15	4	4	2	2	1	1	0	6			
		26.7%	26.7%	13.3%	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%	40.0%			

◎NPOとの関わり別

- 「NPOに関わったことはない」人では、全体傾向と大きな差はなかった。
- 「施設での掲示」は、「NPOの会員である（あった）」人は希望が比較的少なく、それ以外での情報の接点があることが伺える。
- 他方、「資金を分配する仕組み」については、「NPOのサービスを利用している（していた）」(50.0%)、「NPOの会員である（あった）」(50.0%)人で希望する回答が多かった。

問10. 寄附をするにあたって「あると良い」と思うもの（複数回答） ONPOとの関わり別

	回答者数	施設での掲示がされるところ	タ等募集のいろいろなポ	寄附の募集情報や冊子を集めた	寄附の必要と分配する仕組み	資金を必要と分配する仕組み	と寄附交流できるイベント団体	寄附先を相談できる窓口	第三者からNPOを推薦・紹介	その他	無回答
全体	534	207	207	172	71	51	28	18	63		
		38.8%	38.8%	32.2%	13.3%	9.6%	5.2%	3.4%	11.8%		
NPOに関わったことはない	388	156	149	123	46	32	21	10	42		
		40.2%	38.4%	31.7%	11.9%	8.2%	5.4%	2.6%	10.8%		
NPOのサービスを利用している（していた）	10	3	3	5	1	1	0	0	0		
		30.0%	30.0%	50.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
NPOの主催するイベント・セミナー等に参加したことがある	47	16	22	17	10	4	3	3	9		
		34.0%	46.8%	36.2%	21.3%	8.5%	6.4%	6.4%	19.1%		
NPOでボランティア活動をしている（していた）	25	10	12	11	7	4	0	2	1		
		40.0%	48.0%	44.0%	28.0%	16.0%	0.0%	8.0%	4.0%		
NPOの会員である（あった）	12	2	5	6	1	4	0	1	1		
		16.7%	41.7%	50.0%	8.3%	33.3%	0.0%	8.3%	8.3%		
NPOの有給職員として働いている（働いていた）	2	1	1	1	1	0	0	0	1		
		50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%		
その他	15	4	9	3	3	1	1	0	2		
		26.7%	60.0%	20.0%	20.0%	6.7%	6.7%	0.0%	13.3%		
無回答	35	15	6	6	2	5	3	2	7		
		42.9%	17.1%	17.1%	5.7%	14.3%	8.6%	5.7%	20.0%		

◎寄附経験別

○寄附経験が「ない」人は、「ある」人に比べて、「HPや冊子」「交流イベント」等、寄附のきっかけとなる入口的な仕組みを希望する割合が高い。

○寄附経験が「ある」人は、「資金を分配する仕組み」「寄附先を相談できる窓口」「第三者からNPOを推薦・紹介」等、自身の想いに適した寄附先を探すための仕組みを希望する割合が、「ない」と比べて高い。

問10. 寄附をするにあたって「あると良い」と思うもの（複数回答） ○寄附経験別

	回答者数	サイトで掲載されていること	タ等募集のちらしやポスター	寄附の募集情報や冊子	ホームページや冊子	NPOへ必要と分配する仕組み	資金を必要と分配する仕組み	と交流できるイベント団体	寄附先を相談できる窓口	寄附先を相談できる窓口	第三者からNPOを推薦・紹介	その他	無回答
全体	507	197	192	158	64	45	28	16	59				
		38.9%	37.9%	31.2%	12.6%	8.9%	5.5%	3.2%	11.6%				
ある	336	130	121	109	42	30	20	12	34				
		38.7%	36.0%	32.4%	12.5%	8.9%	6.0%	3.6%	10.1%				
ない	162	65	70	47	22	14	8	4	19				
		40.1%	43.2%	29.0%	13.6%	8.6%	4.9%	2.5%	11.7%				
無回答	9	2	1	2	0	1	0	0	6				
		22.2%	11.1%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	66.7%				